

契 約 説 明 書

入札順 5／8 午後

工事名	野賀海水浴場改修工事(建築)
工事場所	豊田郡大崎上島町沖浦
入札(予定)年月日	令和8年10月27日(火) 13時30分
入札場所	大崎上島町役場本庁入札室
予定工期	着手 契約締結の日の翌日 完成 令和9年3月31日
特約事項	前金払 : 有 (4/10以内) 中間前金払 : 有 (2/10以内) 部分払 : 有 (9/10以内、支払限度回数2回)
最低制限価格	有
契約保証金	要
その他	・大崎上島町財務規則、建設工事執行規則及び建設業法等関係法令の定めるところによる。

入 札 条 件

1 入札保証金

大崎上島町財務規則第98条第2項の規定により、免除する。

2 契約保証金

- (1) 請負人は、契約の締結と同時に次のいずれかに掲げる保証を付さなければならない。ただし、(オ)の場合においては、履行保証保険締結後、直ちにその保険証券を町長に寄託しなければならない。
 - (ア) 契約保証金の納付
 - (イ) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供
 - (ウ) 契約による債務の不履行により生じる損害金の支払いを保証する銀行、町長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証
 - (エ) 契約による債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証
 - (オ) 契約による債務の不履行により生じる損害をてん補する履行保証保険契約の締結
- (2) 契約の保証に係る契約保証金の額、保証金額又は保険金額及び保証の額は、請負代金額の10分の1とする。
- (3) 契約保証金及び契約保証金の納付に代えて提供された担保は、契約履行完了後に還付する。なお、契約保証金については、工事又は給付の完了の確認又は検査が終了したのち、契約の相手方から入札(契約)保証金還付請求書の提出を受けてこれと引換えに還付するものとする。
- (4) 契約保証金には、利子は付さない。

3 入札執行上の注意事項

- (1) 入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除き、入札室の出入りを禁止する。
- (2) 入札執行中は、入札者の私語、放言等は禁止する。
- (3) 入札室には入札に必要な者以外は入室してはならない。ただし、入札執行者が特に必要と認めた場合又は共同企業体を結成している場合は2名まで入室を可とする。
- (4) 入札書の記載事項について訂正し、挿入し、又は削除したときは、その箇所に印を押さなければならない。
- (5) 提出された入札書及び工事費内訳書の書換え、引替え、又は撤回は、認めない。
- (6) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額）をもって落札価格とし、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるか問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

4 代理入札

入札者の代理人として入札しようとする者は、あらかじめ委任状を提出して代理人として確認を受けなければならない。

5 工事費内訳書について

- (1) この工事は、入札参加者から入札時に工事費内訳書の提出を求める工事である。入札の際

に、工事費内訳書の提出がない場合、入札に参加することができない。

工事費内訳書の提出方法等については、書面により工事費内訳書を作成し、次の事項を記載し、入札書を提出する際に提出すること。

- (ア) 提出者の商号又は名称及び代表者名
- (イ) 当該入札等に係る建設工事等の名称及び場所
- (2) 工事費内訳書については、本工事・附帯工事内訳書（種別程度）の記載を求めるが、様式は指定しないものとする。
- (3) 提出された工事費内訳書が次のアからエまでのいずれかに該当する場合には、その者は資格要件を満たしていないものとみなし、その者が行った入札を無効とする。
 - (ア) 記名押印がない場合
 - (イ) 工事名に誤りがある場合
 - (ウ) 本工事・附帯工事内訳書（種別程度）の記載がない場合
 - (エ) 入札書に記載した価格と入札時に提出された工事費内訳書に記載している工事費総額が相違している場合
- (4) 入札参加者は、適切な見積りに基づいて入札するよう努めなければならない。
- (5) 入札後、落札業者が不良・不適格な業者と疑われるに至った場合及び低入札価格調査を行う場合並びに当該工事において談合があると疑うに足る事実があると認められる場合においては、提出された工事費内訳書の内容を確認するものとする。談合があると疑うに足る事実があると認められた場合には、必要に応じ提出された工事費内訳書を公正取引委員会等に提出するものとする。
- (6) 工事費内訳書の作成に要する費用は、提出者の負担とする。
- (7) 提出された工事費内訳書は、返却しないものとする。

6 落札者の決定

- (1) 落札者は、町の予定価格以内で最低価格の入札をした者とする。ただし、最低制限価格の設定のある場合は、予定価格以内であって最低制限価格以上の最低価格の入札をした者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合、くじ引きを拒否することはできない。

7 無効入札に関する事項

次に該当する場合は、その入札を無効にする。

- (1) 入札に参加する者に必要な資格のない者が入札したとき。
- (2) 工事名に誤りがある場合
- (3) 記名押印のない入札
- (4) 金額を訂正した入札
- (5) 入札が取り消すことができる無能力者の意志表示であるとき。
- (6) 契約担当職員が定めた入札に関する条件に違反したとき。
- (7) 入札者が2以上の入札をしたとき。
- (8) 他人の代理を兼ね、又は2人以上の代理をして入札をしたとき。
- (9) 入札者が連合（談合）して入札をしたとき、その他入札に際して不正の行為があったとき。
- (10) 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。
- (11) 工事費内訳書の提出がないとき。

8 再度入札

再度入札は、行わない。

9 入札の辞退

- (1) 指名を受けた者は、入札時までいつでも入札を辞退することができる。
- (2) 指名を受けた者が入札を辞退するときは、次に掲げるところにより行うものとする。
 - (ア) 入札前にあっては、その旨の書面を契約担当者等に直接持参するか郵送するものとする。
 - (イ) 入札中にあっては、その旨を入札書に記載し入札箱に投入するものとする。
- (3) 入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱いを受けるものではない。

10 入札の打ち切り

指名競争入札を打ち切る場合は、次に掲げるところにより行うものとする。

- (1) 入札前にあっては、指名を受けた者が1人を残し他の指名を受けた者が辞退した場合
- (2) 入札中（再度入札を除く。）にあっては、入札参加者1人を残し他の参加者が辞退し又は無効となった場合

11 建設リサイクル法関係書面の提出

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年度法律第104号。以下「法」という。）第9条第1項に規定する「**対象建設工事**」（下記《**対象建設工事の定義**》参照）を請け負おうとする者は、法第12条第1項に基づき、法第10条第1項第1号から第5号までに掲げる事項について記載した書面を交付して説明しなければならない。

また、請負契約の当事者は、法第13条及び「特定建設資材に係る分別解体等に関する省令」（平成14年国土交通省令第17号。以下「省令」という。）第4条に基づき、①分別解体等の方法、②解体工事に要する費用、③再資源化等をするための施設の名称及び所在地、④再資源化等に要する費用について、請負契約に係る書面に記載し、署名又は記名押印して相互に交付しなければならない。

このため、対象建設工事の落札者は、次の事項に留意し、落札決定通知の日から**4日以内**に、発注者（工事担当課）に対して、「法第12条第1項に基づく書面」を提出し、法第10条第1項第1号から第5号までに掲げる事項について説明した後、発注者（契約担当課）に対して、「法第13条及び省令第4条に基づく書面」を提出しなければならない。

対象建設工事の落札者がこれらの書面をこの期間内に提出しない場合、契約を締結することができないものとし、落札者が落札しても契約を締結しないもの（契約締結拒否）として取扱う。この場合、当該落札者は、契約保証の措置を行うために要する費用その他一切の費用について、発注者に請求できない。

- (1) 「法第12条第1項に基づく書面」は、別紙様式（12条関係様式）により作成すること。
- (2) 「法第13条及び省令第4条に基づく書面」は、別紙様式（13条関係様式）により作成すること。
- (3) 「法第13条及び省令第4条に基づく書面」中の「解体工事に要する費用」及び「再資源化に要する費用」は直接工事費とすること。
- (4) 「法第13条及び省令第4条に基づく書面」中の「再資源化に要する費用」は、特定建設

資材廃棄物の再資源化に要する費用とし、再資源化施設への搬入費に運搬費を加えたものとする。

《対象建設工事の定義》

「対象建設工事」とは、次の（ア）に示す特定建設資材を使用した若しくは使用する予定又は特定建設資材の廃棄物が発生する（イ）の工事規模の建設工事をいう。

（ア）特定建設資材（１品目以上）

- ① コンクリート
- ② コンクリート及び鉄から成る建設資材
- ③ 木材
- ④ アスファルト・コンクリート

（イ）工事規模

工事の種類	規模の基準
建築物解体工事	床面積の合計 80㎡以上
建築物新築・増築工事	床面積の合計 500㎡以上
建築物修繕・模様替工事	請負代金の額 1億円以上
建築物以外の工作物工事	請負代金の額 500万円以上

（注）解体・増築の場合は、各々解体・増築に係る床面積をいう。

12 現場代理人届並びに工程表の届出

現場代理人届並びに工程表については、契約締結後14日以内に届け出ること。

13 建設業退職金共済制度について

受注者は、工事に係る建設業退職金共済制度における共済証紙（以下「共済証紙」という。）を購入した場合（工事請負契約の変更等により追加購入した場合も含む。）は、購入状況を工事完成時まで発注者に書面で報告するものとする。この報告に当たっては、共済証紙を販売する金融機関が発行する発注者用掛金収納書を添付するものとする。

14 その他の留意事項

- (1) 刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律を遵守し、入札の公正を害する行為は行わないこと。
- (2) 建設業法に違反する一括下請契約、いわゆる裏ジョイント契約その他不適切な形態により工事を実施する等契約当事者間の信頼を損なう行為は行わないこと。
- (3) 入札に際し、不正な行為又は疑惑を招く行為は行わないこと。

15 質問書の提出

入札に参加しようとする者は、入札閲覧仕様書（契約条項、仕様書、図面等をいう。）に関して質問がある場合は、次により入札閲覧仕様書に関する質問書を提出することができる。

(1) 提出方法

書面又はFaxにより大崎上島町総務課行政係に提出すること。

(2) 提出期限

原則、質問書は、入札日の前週水曜日（入札日が月曜日又は月曜日が閉庁日の場合は、前週火曜日）までに提出すること。

令和8年度

当初

野賀海水浴場改修工事（建築） 仕様書

工 事 場 所

豊田郡大崎上島町沖浦 地 内

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

1. 本特記仕様書は、「野賀海水浴場改修工事（建築）」に適用する。
2. 本特記仕様書に記載のない事項については、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和8年版その他関係書類によること。

第2節 法定外の労災保険の付保

1. 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
2. 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 建設副産物

1. 建設発生土（搬出）

当該工事により発生する建設発生土は、次の指定地へ搬出するものとする。

搬出場所 大串港付近仮置き場（大崎上島町大串）

運搬距離 10.5kmを見込んでいる。

2. 特定建設資材廃棄物等（コンクリート殻、アスファルト殻）

当該工事により発生する特定建設資材廃棄物等は、広島県環境県民局及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。

第2節 安全対策

1. 交通誘導警備員

交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督員と協議を行った上で変更対象とする。

第3章 その他

1. 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
A	建築工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	土工事		1.0	式			
3	地業工事		1.0	式			
4	コンクリート工事		1.0	式			
5	型枠工事		1.0	式			
6	鉄筋工事		1.0	式			
7	防水工事		1.0	式			
8	タイル工事		1.0	式			
9	木工事		1.0	式			
10	屋根及びとい工事		1.0	式			
11	金属工事		1.0	式			
12	左官工事		1.0	式			
13	建具工事		1.0	式			
14	ガラス工事		1.0	式			
15	吹付塗装工事		1.0	式			
16	内装工事		1.0	式			
17	仕上エント工事		1.0	式			
18	電気設備工事	電灯コンセント設備工事	1.0	式			見積書より

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
19	給水配管工事		1.0	式			見積書より
20	シェルター設置工事		1.0	式			見積書より
21	シェルター材料費	一般管理費のみ対象	1.0	式			見積書より
	計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	遣り方	小規模 RC造平屋	34.6	m2			
	墨出し	小規模 RC造平屋	34.6	m2			
	整理清掃 後片付け		34.6	m2			
	外部枠組本足場	4m未満 平屋建 建枠幅600	166.0	m2			先行方式
		損料・架払い・運搬費共					
	安全手すり	損料・架払い・運搬費共	41.6	m			上記に含む
	養生シート張り	損料・架払い・運搬費共	166.0	m2			
	内部脚立足場	損料・架払い・運搬費共	34.6	m2			
	小 計						

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
2	土工事						
	根切	H≦0.7m、布掘り	41.5	m3			
	床付		38.5	m ²			
	埋戻	B種(根切土使用)	17.2	m3			
	建設発生土運搬		24.3	m3			
	土工機械運搬		1.0	往復			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
3	地業工事						
	碎石地業	基礎下(ア150)	5.8	m ³			
	碎石地業	土間下(ア150)	4.8	m ³			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
4	コンクリート工事						
	捨てコンクリート	FC-18 SL-15	3.5	m3			
	土間コンクリート	FC-18 SL-18	4.8	m3			
	普通コンクリート	基礎部 FC-21 SL-18	11.4	m3			
	普通コンクリート	1F FC-21 SL-18	31.4	m3			
	普通コンクリート	RF FC-21 SL-18	1.2	m3			
	打設手間	捨てコン	3.5	m3			
	打設手間	土間コン	4.8	m3			
	打設手間	基礎部	11.4	m3			
	打設手間	1F	31.4	m3			
	打設手間	RF	1.2	m3			
	コンクリートポンプ圧送	50m3m3/回未満 基本料金別途加算	52.3	m3			
	コンクリートポンプ圧送基本料金	50m3m3/回未満	4.0	回			
	構造体強度補正		1.0	式			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

[illegible]

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
6	鉄筋工事						
	異形鉄筋	SD295 D10	3.3	t			
	異形鉄筋	SD295 D13	1.5	t			
	異形鉄筋	SD295 D16	0.2	t			
	異形鉄筋	SD345 D19	0.2	t			
	鉄筋加工組立費		5.1	t			
	鉄筋運搬費		5.1	t			
	スクラップ控除		-0.1	t			
	圧接	D19+D19 切断共	12.0	か所			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
7	防水工事						
	(外部)						
	屋根 平場 シート断熱防水	勾配1/10 ア1.5 SI-M2	41.0	m2			
		断熱材(発泡ポリエチレン)ア30 金鍍面					
	屋根 立上 シート防水	ア1.5 RC面	9.2	m2			
	屋根 立上端部水切	シート防水端末処理共	1.1	m			
		田島ルーフィング「VTエント」同等					
	屋根 軒先端末押え水切	シート防水端末処理共	14.3	m			
		田島ルーフィング「アルミトリップ-43A」同等					
	屋根 ケラバ端部水切	シート防水端末処理共	0.8	m			
		田島ルーフィング「フラッシュエッジ70A」同等					
	換気口廻り シーリング	変成シリコン系(MS-2) 15×10	0.9	m			
	タイル打継目地 シーリング	ポリサル系(PS-2) 15×10 捨てシール共	2.5	m			
	吹付打継目地 シーリング	ポリウレタン系(PU-2) 20×10	29.2	m			
	吹付誘発目地 シーリング	ポリウレタン系(PU-2) 20×10	35.9	m			
	建具廻り シーリング	変成シリコン系(MS-2) 15×10	52.4	m			

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	(内部)						
	タイル異種取合 シーリング	シリコン系(SR-1) 5×5	28.0	m			
	アルミ見切-タイル巾木取合 シーリング	シリコン系(SR-1) 5×5	13.3	m			
	タイル壁入隅目地 シーリング	シリコン系(SR-1) 5×5	25.5	m			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
8	タイル工事						
	(外部)						
	東面 外壁 磁器質モザイクタイル	50角 モザイクタイル貼 RC面	3.4	m2			
	東販売カウンター 天端 磁器質モザイクタイル	50角 モザイクタイル貼 RC面	0.6	m2			
	東面 同上役物タイル	90° 曲り (45+45)×45	14.4	m			
	高圧水洗浄	外壁 水圧150Mpa以上 タイル下地	5.5	m2			
	タイルクリーニング	(5.5m2)	1.0	式			各項目に含む
	(内部)						
	更衣室・シャワー室 床 磁器質タイル	無釉100角 モルタル面	19.3	m2			
	更衣室 巾木 磁器質タイル	(H=100) 無釉 100角 モルタル面	1.3	m2			
	シャワー室 巾木 磁器質タイル	(H=100) 無釉 100角 モルタル面	1.9	m2			
	シャワー室 壁 陶器質タイル	施釉 100角 モルタル面	51.4	m2			
	タイルクリーニング	(73.8m2)	1.0	式			各項目に含む
	小 計						

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
9	木工事						
	(内部)						
	管理室・売店玄関 玄関框	D60×H150 木製仕上品 モルタル巾木下地H=50を含む	2.1	m			
	管理室・売店玄関 巾木下見切	H=150 木製仕上品	2.0	m			
	管理室・売店 巾木	H=60 木製仕上普及品	13.3	m			
	額縁	木製 SOP塗下 150～165×25	39.6	m			
	額縁	木製 SOP塗下 215×25	19.7	m			
	小 計						

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
10	屋根及びとい工事						
	(外部)						
	軒樋	W=150 カラー硬質塩ビ角型 受け金物共	14.3	m			
	自在ドレイン	φ75	3.0	か所			
	縦樋	カラーVU管 φ75 括み金物@1200共	10.5	m			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
11	金属工事						
	(外部)						
	アルミ笠木	W=175 BB-2種 既製品	20.0	m			
	同上コーナー		2.0	か所			
	同上小口蓋		2.0	か所			
	屋外廊下スロープ アルミ手摺	L2500×H800 BB-2種 縦格子既製品	2.0	か所			
	換気口	アルミ製φ1007-ト付 レジスター共	3.0	か所			
	(内部)						
	更衣室 巾木タイル見切	アルミ製ジョイナー	12.5	m			
	軽鉄天井下地	19型 直貼@300 H<1.5m	18.8	m ²			
	天井インサート	RC用	18.8	m ²			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
12	左官工事						
	(外部)						
	屋根 床 コンクリート直押	勾配1/10 シート防水下	41.0	m2			
	屋根 立上 打放し面補修	シート防水下	6.3	m2			
	庇 天端 コンクリート直押	吹付下	5.2	m2			
	屋外廊下スロープ 天端 コンクリート直押	W=150 仕上	5.0	m			
	屋根 天端 コンクリート直押	W=150 シート防水下	19.4	m			
	東販売カウンター 天端 コンクリート直押	タイル下	0.6	m2			
	売店ポーチ、屋外廊下 床 コンクリート直押	仕上	8.0	m2			
	屋外廊下 スロープ コンクリート刷毛引	仕上	4.8	m2			
	腰壁 打放し面補修	仕上	9.6	m2			
	外壁 打放し面補修	吹付下	103.0	m2			
	東面 外壁 打放し面補修	タイル下	4.9	m2			
	庇 上裏 打放し面補修	吹付下	11.5	m2			
	建具周囲モルタル充てん	防水剤入り	52.4	m			

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	(内部)						
	管理室・売店 床 コンクリート直押	フリーフロア下	9.9	m2			
	管理室・売店玄関 床 モルタル金鰻	仕上	0.9	m2			
	管理室・売店玄関 巾木 モルタル金鰻	H=50 仕上	3.4	m			
	更衣室・シャワー室 床 下地モルタル	タイル下	19.3	m2			
	更衣室 巾木 下地モルタル	タイル下	1.3	m2			
	シャワー室 巾木 下地モルタル	タイル下	1.9	m2			
	シャワー室 壁 下地モルタル	タイル下	51.4	m2			
	シャワー室 上裏 打放し面補修	吹付下	11.2	m2			
	建具周囲モルタル充てん		11.4	m			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
13	建具工事						
		(特記なき 付属金物共)					
	(アルミ建具)						
	AW-1 押出窓	W1200×H700 オペレーター・網戸付	2.0	か所			
	AW-2 引違い窓	W1800×H1200 網戸付	1.0	か所			
	AW-3 引違い窓	W1500×H1200 網戸付	1.0	か所			
	AW-4 ジャロジー窓	W1650×H600 オペレーター・網戸付 ガラス含	2.0	か所			
	AW-5 引違い窓	W1200×H400 網戸付	2.0	か所			
	AD-1 片引き戸	W1000×H2000	2.0	か所			
	AD-2 片開き戸	W800×H2200	1.0	か所			
	YD-1 片開き戸	W850×H2000	2.0	か所			
	運搬取付調整費	(17.7m2)	1.0	式			福利厚生含む
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
14	ガラス工事						
	(金属建具)						
	強化透明ガラス	t=4 2.00m2以下	3.4	m2			
	ジャロジー窓 複層ガラス	F5+A6+FL5 W800×H600	4.0	枚			サッシに含む
	複層ガラス	F5+A6+FL5 2.00m2以下	4.2	m2			
	複層ガラス	FL3+A12+FL3 2.00m2以下	4.0	m2			
	ガラス押え	シーリング (片面長さ)	52.0	m			
	飛散防止フィルム		3.4	m2			
	ガラスクリーニング		13.5	m2			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
15	吹付塗装工事						
	(外部)						
	外壁 吹付タイル	RC面	108.0	m2			
	底 上裏 吹付タイル	RC面	11.5	m2			
	(内部)						
	シャワー室 上裏 吹付タイル	RC面	11.2	m2			
	S O P 塗装	木製額縁 糸巾=200程度	39.6	m			
	S O P 塗装	木製額縁 糸巾=250程度	19.7	m			
	小 計						

仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
16	内装工事						
	(内部)						
	管理室・売店 床 フローリング	ア12 フリーフロア面	9.9	m2			
	管理室・売店 床 フリーフロア	H=200 パーティクルボード ア20	9.9	m2			
	管理室・売店 床 きわ根太		14.1	m			上記に含む
	壁 クロス	普及品 PB面	58.5	m2			
	天井 クロス	普及品 PB面	18.8	m2			
	壁 石膏ボード	ア12.5 GL工法	58.5	m2			
	天井 石膏ボード	ア9.5 LGS面	18.8	m2			
	廻縁	塩ビ製	30.2	m			
	床 硬質ウレタンフォーム	ア15 吹付 RC面	18.8	m2			
	壁 硬質ウレタンフォーム	ア15 吹付 RC面	82.2	m2			
	天井 硬質ウレタンフォーム	ア15 吹付 RC面	18.9	m2			
	小 計						

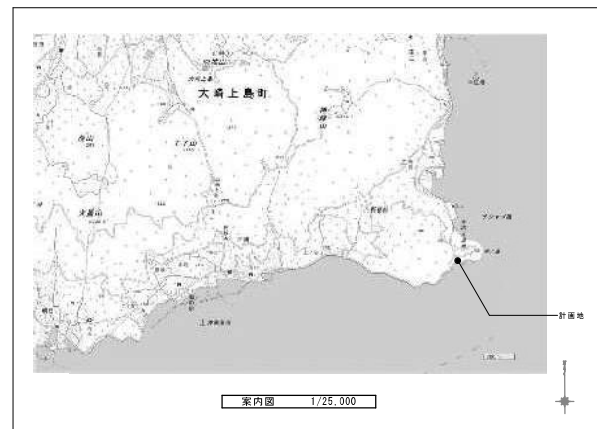
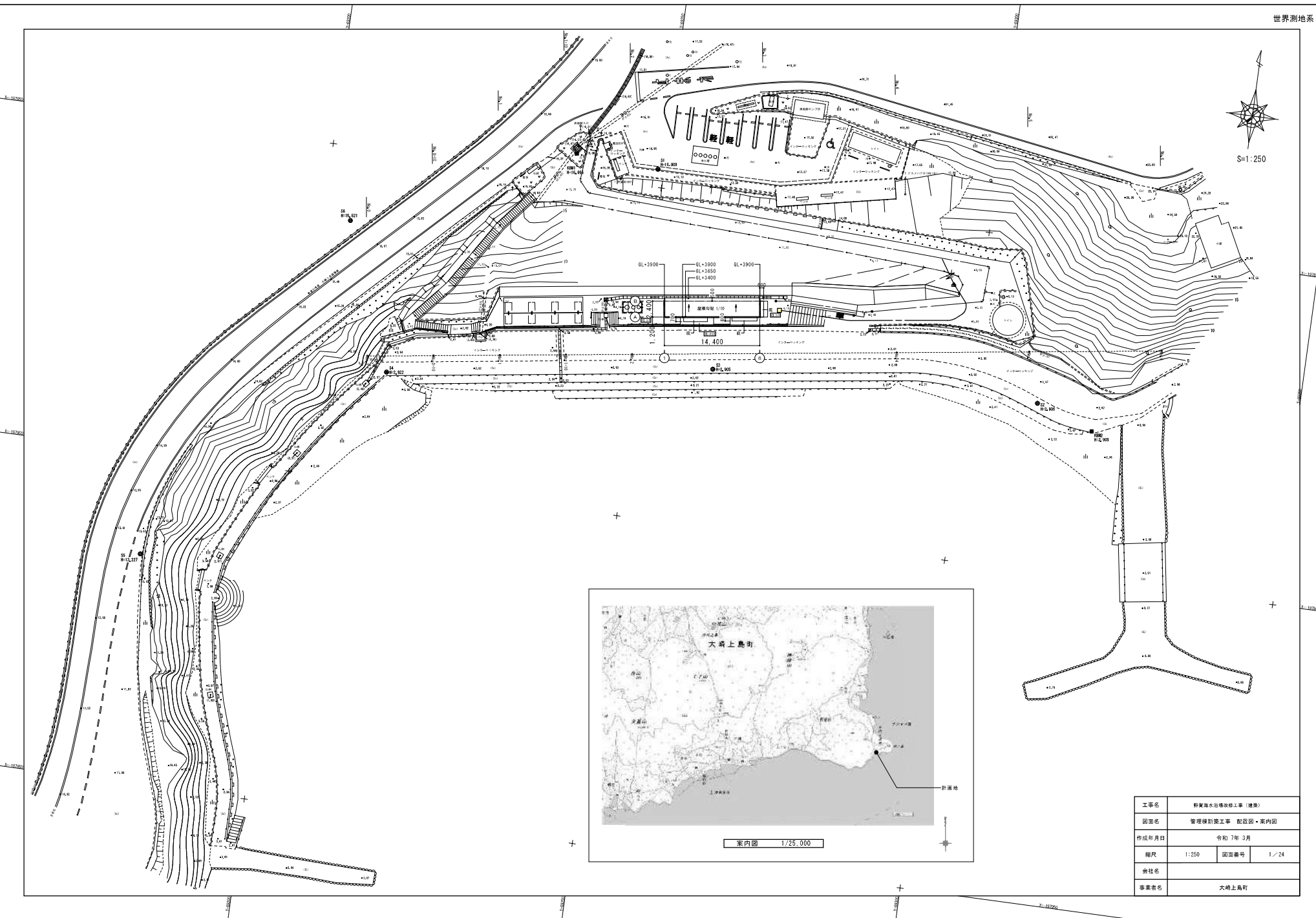
仕様書(野賀海水浴場改修工事 建築)

(社)日本建築積算協会3号用紙

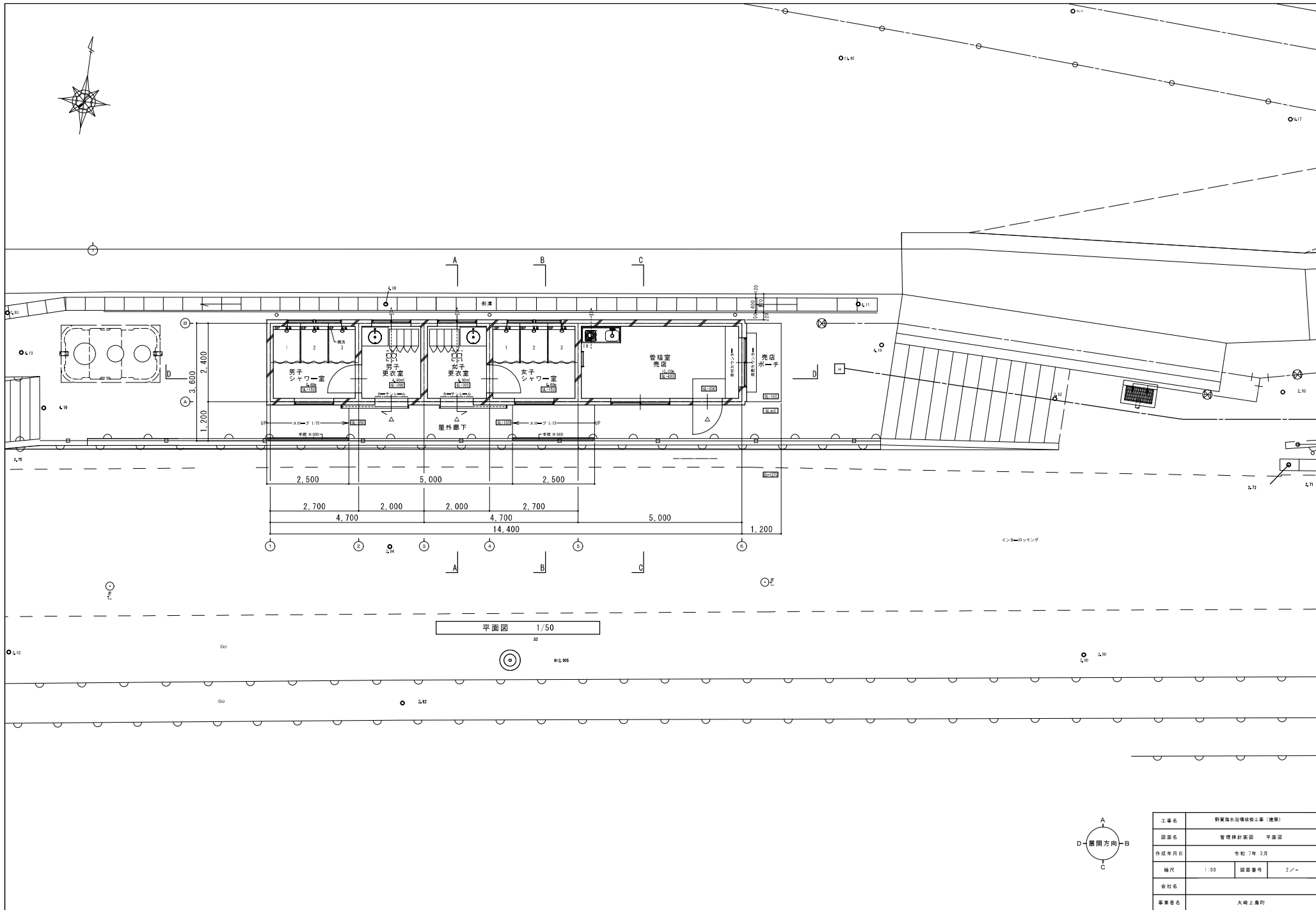
	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
17	仕上エント工事						
	(内部)						
	シャワー室 パーティション	W1100×H2000	4.0	か所			
		文化シャッター「シャワーブース プレグリス」同等					
	シャワー室 シャワーカーテン	W800×H1800 レール共	6.0	か所			
	管理室・売店 販売カウンター	W2200×D400×t40	1.0	か所			
		ポリ合板 棚受金物共 [意-6図]					
	更衣室 ロッカー	W900×D500×H1800 4戸組 既製品	2.0	か所			
	更衣室 化粧鏡	W400×H900 取付金物共	2.0	か所			
		TOTO「YM3580FC」同等					
	管理室 タオル掛け	L=450	1.0	か所			
		TOTO「TS113A1R」同等					
	小 計						



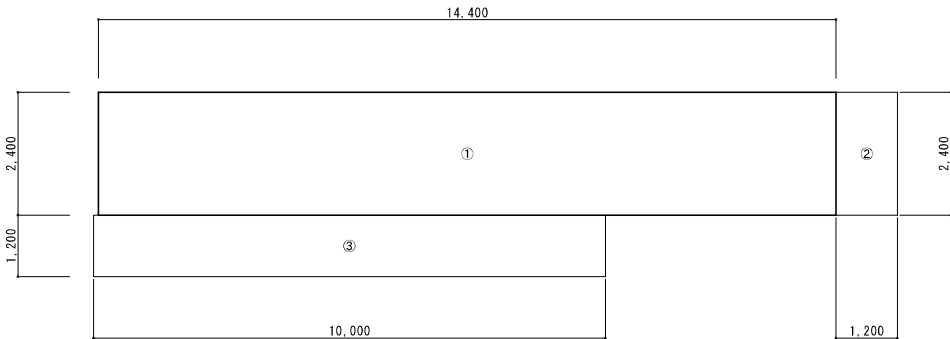
S=1:250



工事名	野賀海水浴場改修工事（建築）		
図面名	管理棟附設工事 配管図・案内図		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:250	図面番号	1/24
会社名			
事業者名	大崎上島町		



外部仕上表					
部 所	仕 上 名	部 所	仕 上 名	部 所	仕 上 名
基 礎	鉄筋コンクリート	屋 根	コンクリート付金コ平押え下地	軒 樋 壁 樋	カラ―壁置場 巾150
	防湿フィルム t=0.5		発泡ポリエチレン t=30敷込		カラ―壁置場パイプ 隅み全箇所1200
			シート防水（外断熱工法）		
外 壁	西面北面：コンクリート補修・吹付タイル	軒 天	コンクリート補修・吹付タイル	換 気 口	各更衣室：換気口 100φ
	東面：口50陶器貫モザイクタイル				管理室・売店：250φ レンジフード
	市来：コンクリート打放補修（0L=100まで）				アルミ換気口
	断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付 t=15				
直	販売カウンタ―：口50陶器貫モザイクタイル	売店ポ―チ	床：モルタル金コ平押さえ	結 気 口	
	コンクリート底押え		床：モルタル金コ平押さえ		
	吹付タイル		立上り：モルタル金コ平押さえ		
バラベツト		置物臺下	床：モルタル金コ平押さえ		
	草木：アルミ草木H175		アルミ手摺 H=800		
			敷木柱		



床面積	床面積 (㎡)	床面積 (坪)
建築面積	① 14,40 X 2,40 =	34,56 10,46
屋外	② 10,00 X 1,20 =	12,00 3,63
	③ 1,20 X 2,40 =	2,88 0,88
建築面積	①	= 34,56 10,46
延床面積	①	= 34,56 10,46
施工面積	① + ② + ③	= 49,44 14,97

面積計算図 1/50

屋内仕上表													
階	部 屋 名	床		市 木		壁		天 井		備 考			
		床高 尺=	天井高 尺=	下地	仕 上	下地	仕 上	下地	仕 上				
1	管理室・売店	+200	2400	FF	フローリング貼り C 一部モルタル金コ平押え	C	木張市木 40	C	PB t=12.5 + クロス張り	L65	PB t=9.5 + クロス張り	玄関廻り 下駄箱 受付カウンター ミニキッチン(計器設備機) タイル貼	
	男子更衣室	0	2400	C	陶器壁タイル貼り	C	—	100	C	耐水PB t=12.5 + クロス張り	L65	—	洗面台 ロック C ーレンジャー カーテン
	男子シャワー室	+50	3235 =3220	C	—	C	—	100	C	陶器壁タイル張り	C	吹付タイル	カーテン フォー ルーティン C ーレンジャー カーテン
	女子更衣室	0	2400	C	—	C	—	100	C	耐水PB t=12.5 + クロス張り	L65	PB t=9.5 + クロス張り	洗面台 ロック C ーレンジャー カーテン
	女子シャワー室	+50	3235 =3220	C	—	C	—	100	C	陶器壁タイル貼り	C	吹付タイル	カーテン フォー ルーティン C ーレンジャー カーテン

C 150mm75mm角 又は 角継手A

D 90mm50mm角 又は 角継手B

H 40mm

E 20mm20mm

F 20mm20mm

G 40mm

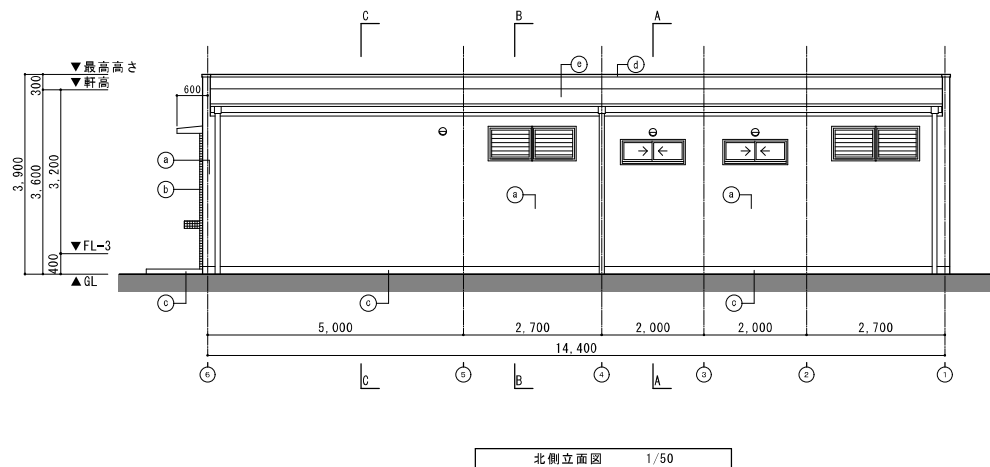
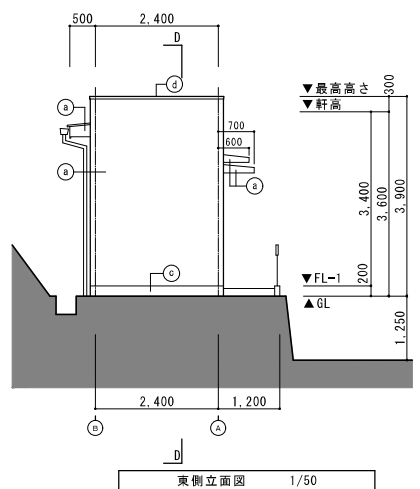
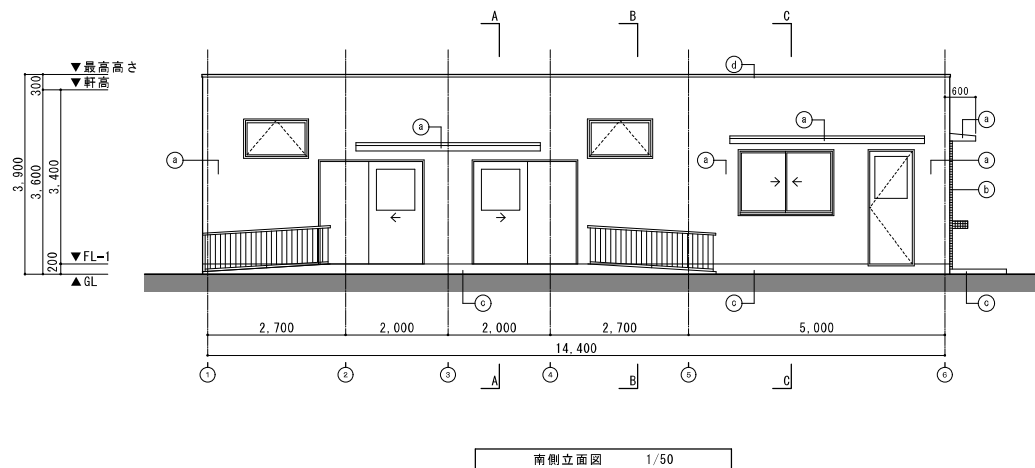
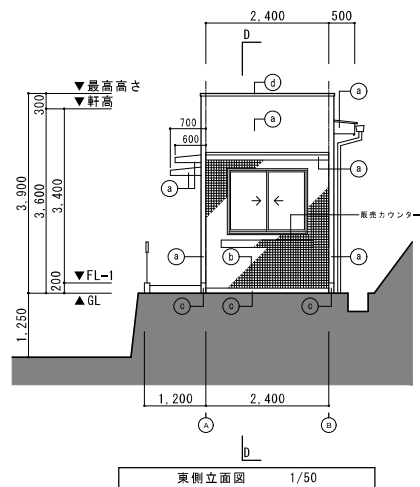
I 150mm75mm角 又は 角継手C

J 100mm50mm

男子 シャワ―室 2,70 x 2,40 = 6,48	男子 更衣室 2,00 x 2,40 = 4,80	女子 更衣室 2,00 x 2,40 = 4,80	女子 シャワ―室 2,70 x 2,40 = 6,48	管理室 売店 5,00 x 2,40 = 12,00	2,400
2,700	2,000	2,000	2,700	5,000	

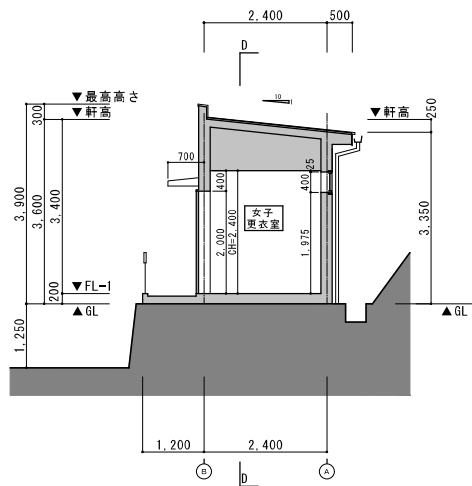
部屋別 面積計算図 1/50

工 事 名			
図 面 名	管理棟計画図 仕上表 面積計算表		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮 尺	1:50	図面番号	3ノ-
会社名			
事業所名	大崎上島町		

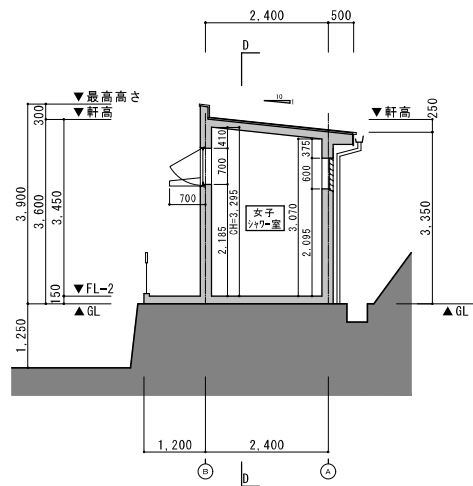


- 外部仕上凡例
- 吹付タイル
 - 50陶器質モザイクタイル
 - コンクリート打放補修
 - アルミ笠木
 - シート防水

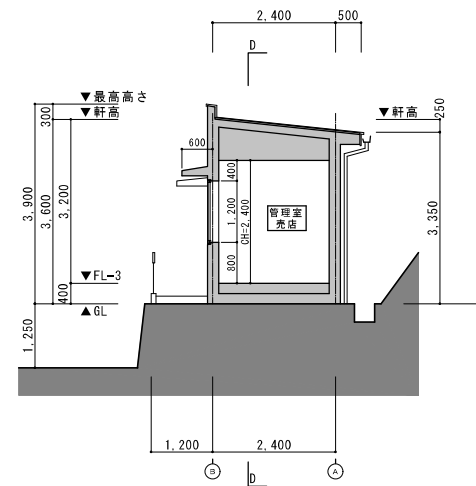
工事名	野賀高水沼環境改善工事（建築）		
図面名	管理棟新築工事 立面図		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮尺	1:50	図面番号	4 / -
会社名			
事業所名	大崎上島町		



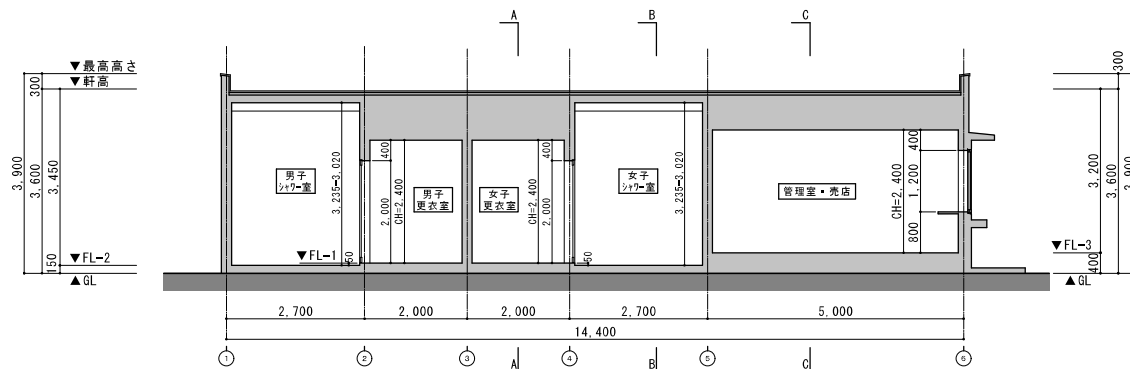
A部断面図 1/50



B部断面図 1/50

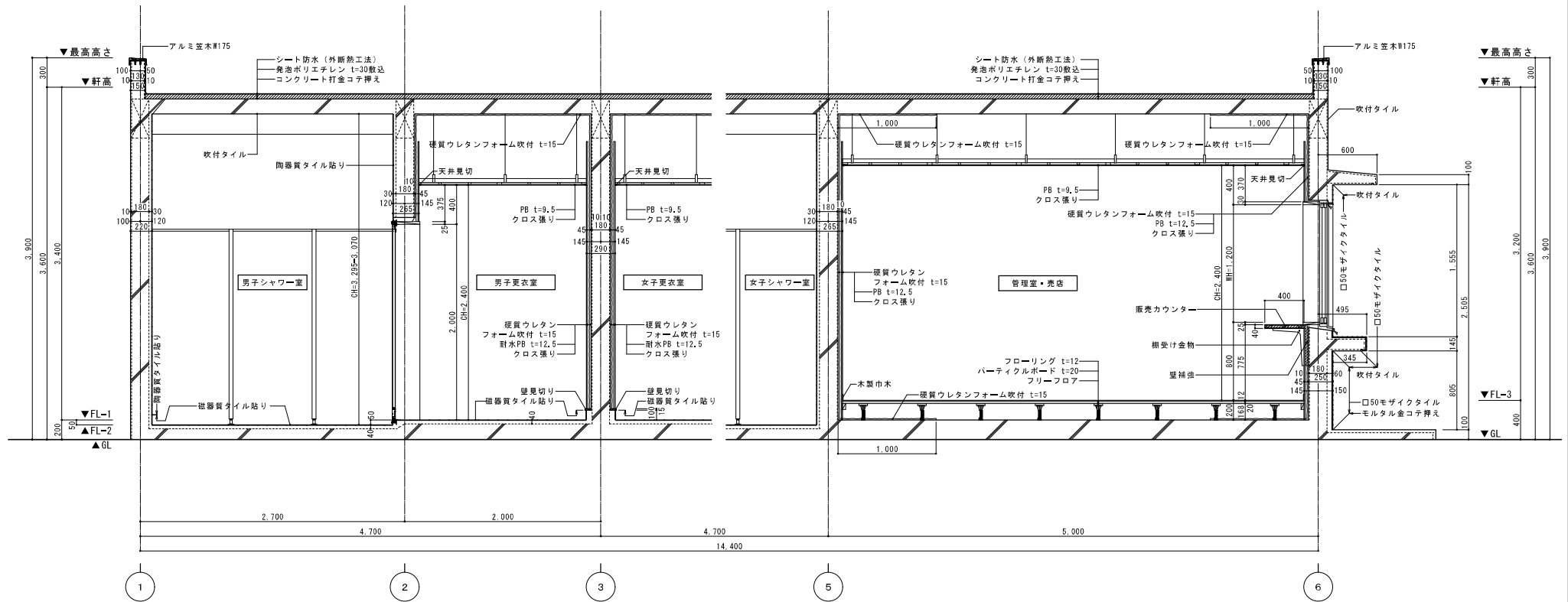


C部断面図 1/50



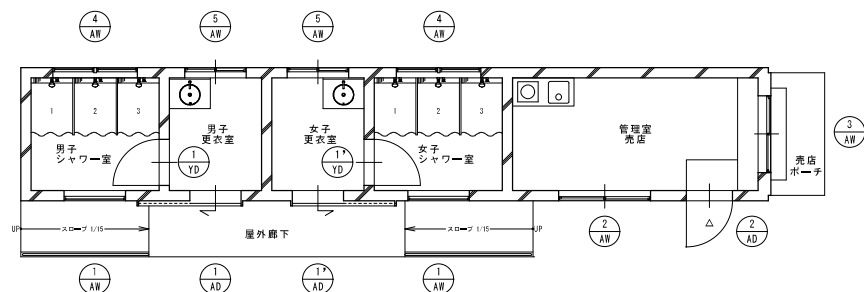
D部断面図 1/50

工事名	野賀高水環境改善工事（建築）		
図面名	管理棟新築工事 断面図		
作成年月日	令和7年3月		
縮尺	1:50	図面番号	5/5
会社名			
事業所名	大崎上島町		



矩計図 1/20

工事名	野賀高水浴場改修工事（建築）		
図面名	管理棟新築工事 矩計図		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:20	図番番号	6 / -
会社名			
事業所名	大崎上島町		



▼平均天井高

▼排煙有効高さ

男子・女子
シャワー室

3,170

2,100

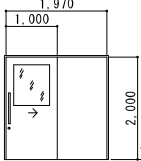
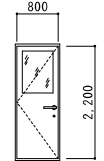
3,070

925

2,400

シャワー室天井高算定 1/50

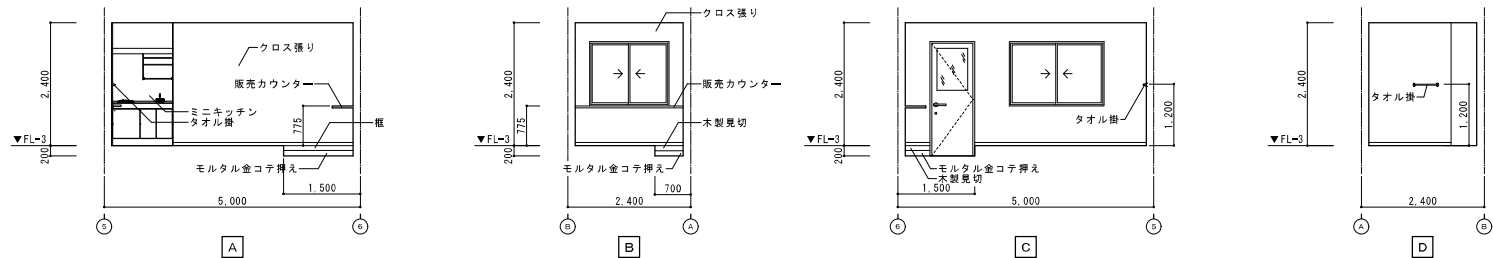
階数	1	室名 管理室・売店			2400
床面積	12	必要面積	有効面積	有効面積の計算式	
換気	1/20	0.60 m ²	1.08 m ²	A換=2 1.8 x 1.2 x 0.5 = 1.08	
排煙	1/50	0.24 m ²	0.36 m ²	A排=2 1.8 x 0.4 x 0.5 = 0.36	

記 号		AD-1-1'		AD-2		YD-1-1'		
名 称		数量	片引扉	2	片開扉	1	浴室ドア	2
要 図								
	AD-1' は逆勝手とする		YD-1' は逆勝手とする					
仕 様		アルミドア		—		アルミドア		
ガラス		中抜き：型板ペアガラス アルミパネル		—		飛散防止フィルム付強化ガラス		
金 物		バーハンドル 引戸クローザー 内 空錠 / 外 本錠錠錠		レバーハンドル クローザー 内 サムターン / 外 本錠錠		レバーハンドル 付属金物一式		
備 考								

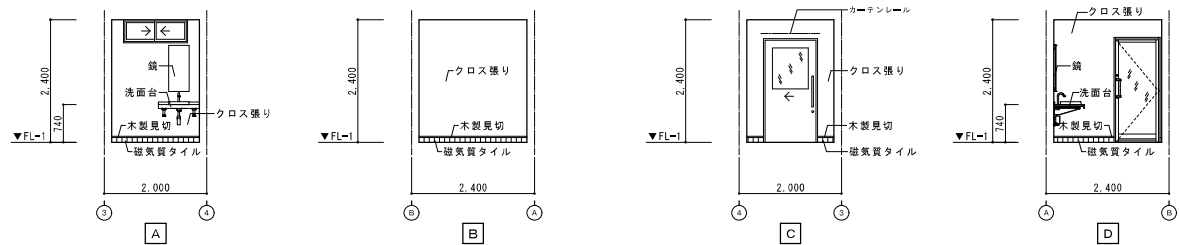
階数		室名 男子女子シャワー室			
床面積	6.48	必要面積	有効面積	有効面積の計算式	
採光	1/7	0.93 m ²	2.52 m ²	$A_{\text{採}}=1 \quad 1.2 \times 0.7 \times 3$	= 2.52
換気	1/20	0.33 m ²	0.84 m ²	$A_{\text{換}}=1 \quad 1.2 \times 0.7 \times 1$	= 0.84
清掃	1/50	0.13 m ²	0.84 m ²	$A_{\text{清}}=1 \quad 1.2 \times 0.7 \times 1$	= 0.84

工事名	野賀高水浴場改修工事（建築）		
図面名	管理棟計画図	建具表	法定換計画
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:50	図面番号	7 / ■
会社名			
事業者名	大崎上島町		

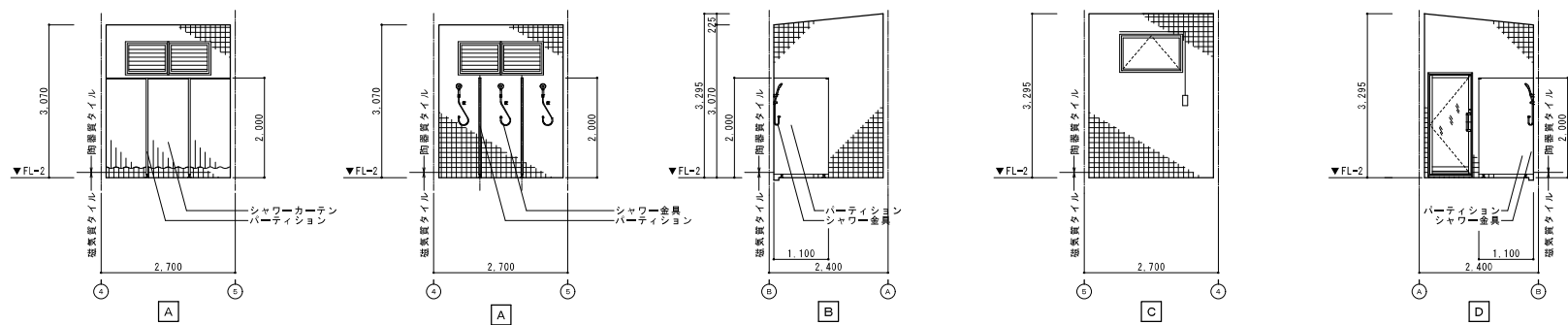
管理室・売店



女子更衣室

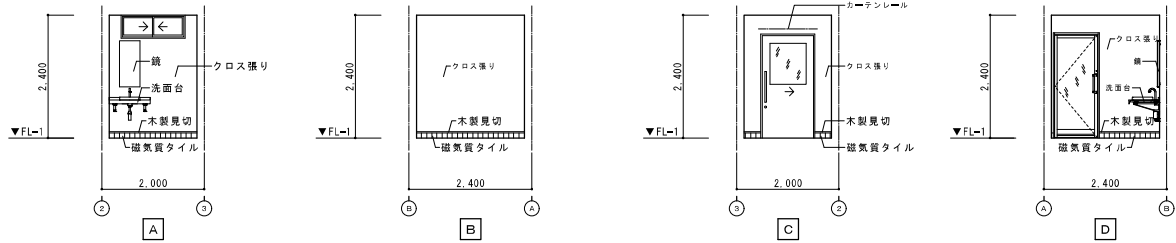


女子シャワー室

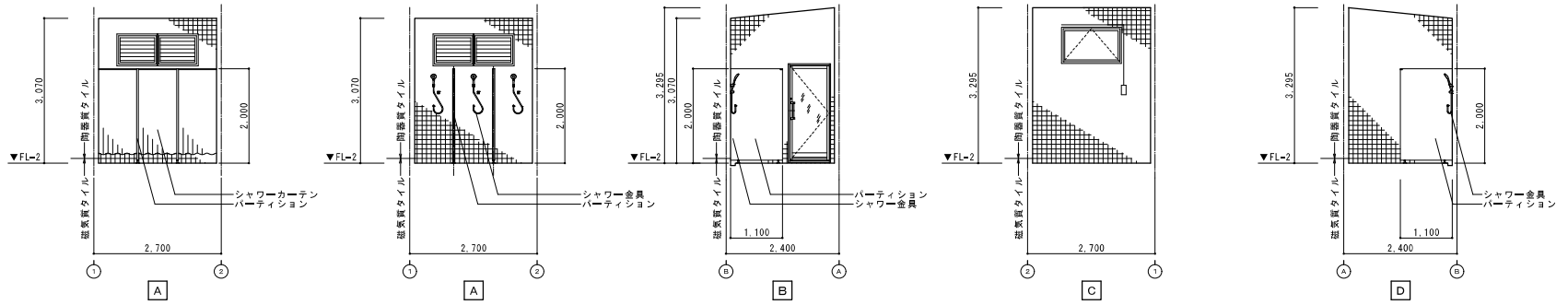


工事名	野宮海水浴場改修工事（建築）		
図面名	管理棟計画図 展開図(1)		
作成年月日	令和7年2月		
縮尺	1:50	図面番号	8/8
会社名			
事業所名	大崎上島町		

男子更衣室



男子シャワー室



工事名	野賀海水浴場改修工事 (建築)		
図面名	管理棟計画図 展開図 (2)		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮尺	1:50	図章番号	9 / -
会社名			
事業者名	大崎上島町		

管理室・売店		
	4,71 x 2,21	= 10,409
土間	≒1,355 x 0,555	= ▲ 0,752
		9,66
床フローリング張り 合計面積		
		9,66 m
管理室・売店		
	(4,71+2,10) x 2	= 13,620
木製巾木 合計長さ		
		13,62 m
男子更衣室 巾木		
A面	1,71 x 0,1	= 0,171
B面	2,11 x 0,1	= 0,211
C面	1,71 x 0,1	= 0,171
D面	2,11 x 0,1	= 0,211
		0,764
男子更衣室 床		
	1,71 x 2,11	= 3,608
男子シャワー室 巾木		
A面	2,46 x 0,1	= 0,246
B面	2,16 x 0,1	= 0,216
C面	2,46 x 0,1	= 0,246
D面	2,16 x 0,1	= 0,216
		0,924
男子シャワー室 床		
	2,46 x 2,16	= 5,314
女子更衣室 巾木		
A面	1,71 x 0,1	= 0,171
B面	2,11 x 0,1	= 0,211
C面	1,71 x 0,1	= 0,171
D面	2,11 x 0,1	= 0,211
		0,764
女子更衣室 床		
	1,71 x 2,11	= 3,608
女子シャワー室 巾木		
A面	2,46 x 0,1	= 0,246
B面	2,16 x 0,1	= 0,216
C面	2,46 x 0,1	= 0,246
D面	2,16 x 0,1	= 0,216
		0,924
女子シャワー室 床		
	2,46 x 2,16	= 5,314
陶器質タイル 合計面積		
		21,219 m
管理室・売店 巾木		
A面	1,355 x 0,1	= 0,136
B面	0,555 x 0,1	= 0,056
		0,19
管理室・売店 床		
土間	1,355 x 0,555	= 0,752
		0,75
モルタル金コテ押入 合計面積		
		0,94 m

管理室・売店		
A面	4,71 x 2,4	= 11,304
B面	2,21 x 2,4	= 5,304
C面	4,71 x 2,4	= 11,304
D面	2,21 x 2,4	= 5,304
キッチン	≒1,2 x 2,4	= ▲ 2,880
キッチン	≒0,5 x 2,4	= ▲ 1,200
AI≒2	≒1,8 x 1,2	= ▲ 2,160
AI≒3	≒1,5 x 1,2	= ▲ 1,800
AD≒2	≒0,8 x 2	= ▲ 1,600
		23,58
男子更衣室		
A面	1,71 x 2,4	= 4,104
B面	2,11 x 2,4	= 5,064
C面	1,71 x 2,4	= 4,104
D面	2,11 x 2,4	= 5,064
AI≒5	≒1,2 x 0,4	= ▲ 0,480
AD≒1	≒1 x 2	= ▲ 2,000
YD≒1	≒0,85 x 2	= ▲ 1,700
		14,16
女子更衣室		
A面	1,71 x 2,4	= 4,104
B面	2,11 x 2,4	= 5,064
C面	1,71 x 2,4	= 4,104
D面	2,11 x 2,4	= 5,064
AI≒5	≒1,2 x 0,4	= ▲ 0,480
AD≒1	≒1 x 2	= ▲ 2,000
YD≒1	≒0,85 x 2	= ▲ 1,700
		14,16
壁クロス張り 合計面積		
		51,89 m
男子シャワー室		
A面	2,46 x 2,97	= 7,306
B面	(2,97 + 3,195) x 0,5 x 2,16	= 6,658
C面	2,46 x 2,97	= 7,306
D面	(2,97 + 3,195) x 0,5 x 2,16	= 6,658
AI≒1	≒1,2 x 0,7	= ▲ 0,840
AI≒4	≒1,65 x 0,6	= ▲ 0,990
YD≒1	≒0,85 x 2	= ▲ 1,700
		24,399
女子シャワー室		
A面	2,46 x 2,97	= 7,306
B面	(2,97 + 3,195) x 0,5 x 2,16	= 6,658
C面	2,46 x 2,97	= 7,306
D面	(2,97 + 3,195) x 0,5 x 2,16	= 6,658
AI≒1	≒1,2 x 0,7	= ▲ 0,840
AI≒4	≒1,65 x 0,6	= ▲ 0,990
YD≒1	≒0,85 x 2	= ▲ 1,700
		24,399
陶器質タイル 合計面積		
		48,798 m

管理室・売店		
	4,71 x 2,21	= 10,409
		10,41
男子更衣室		
	1,71 x 2,21	= 3,779
		3,78
女子更衣室		
	1,71 x 2,21	= 3,779
		3,78
天井クロス張り 合計面積		
		17,97 m
男子シャワー室		
	2,46 x 2,16	= 5,314
		5,31
女子シャワー室		
	2,46 x 2,16	= 5,314
		5,31
天井吹付タイル 合計面積		
		10,63 m

工事名	野賀地区治癒施設工事（建築）		
図面名	管理棟計画図 展開図(2)		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:50	図面番号	10
会社名			
事業者名	大崎上島町		

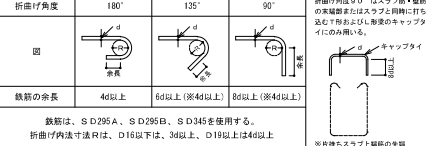
壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)

1. 一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- (2) 記号
 a...鉄筋の種類(のり)に用いた鉄筋 D...材料の径 R...直径
 d...鉄筋の径 d...径 d...径 d...径 d...径
 B...鉄筋の径 H...鉄筋の径 R...鉄筋の径 d...径

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状



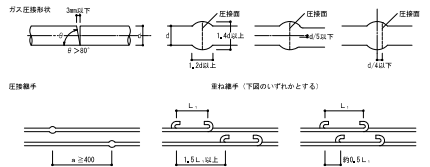
(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下



(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

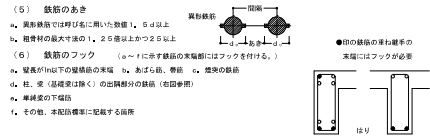
鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲 (N/mm ²)	定着の長さ			特例の定着及び 重ね継手(長さ)
		一般 (L _d)	下地筋 (L _d)		
			小 梁	スラブ	
S D295A	21 24	35d または 25d フックつき	25d または 20d フックつき	19d かつ 150mm以上	40d または 30d フックつき
S D295B	18	40d または 30d フックつき	15d フックつき	150mm以上	45d または 35d フックつき

- コンクリートは普通コンクリート F_{cd} = 18 N/mm²以上 24 N/mm²以下、軽質 F_{cd} = 18 N/mm²以上 21 N/mm²以下
- 継手
 1. 末端のフックは、定着及び重ね継手の長さにきかない
 2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
 3. 直列の異なる鉄筋の重ね継手長さは、横方向の鉄筋の継手長さとす

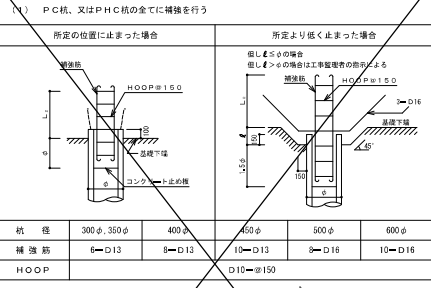


部 位	構造部 分	最小かぶり厚さ (mm)	設計かぶり厚さ (mm)
基礎スラブ・床スラブ・片持ちスラブ・非耐力壁	20°	30°	30°
耐力壁・壁梁・小梁・片持ち梁	30°	40°	40°
土に接する耐力壁・床スラブ・布基礎の立上り部分・基礎つなぎ壁	40°	50°	50°
基礎 (除コンクリート部分を除く)	60°	70°	70°

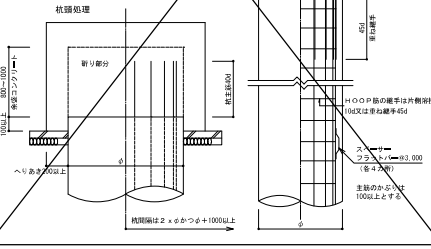
- [注] * 耐久性上有効な仕上げがない場合は、屋内・屋外にかかわらず10mm増しとする。
 又、軽質コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
 * * 片持ちスラブ先端は、最小かぶり30mmとする。[2~(1)の③参照]



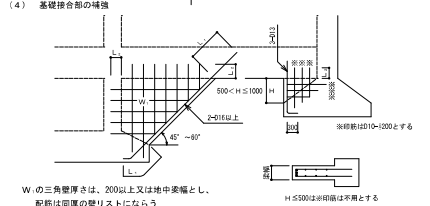
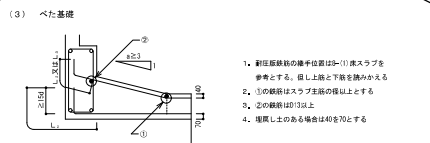
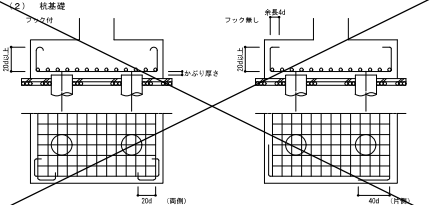
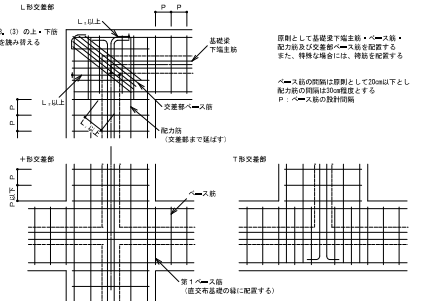
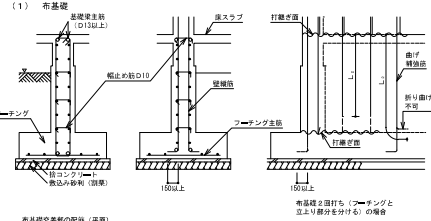
3. 杭 (地耐力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)



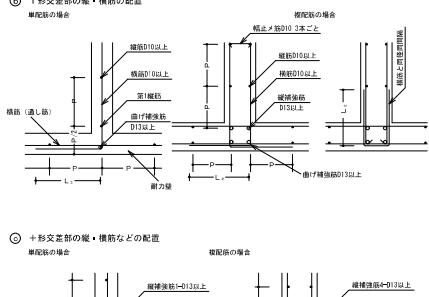
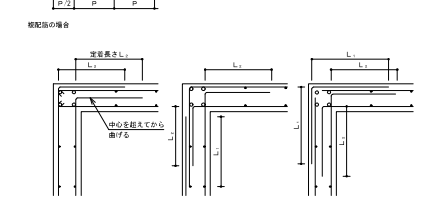
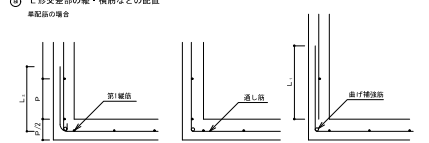
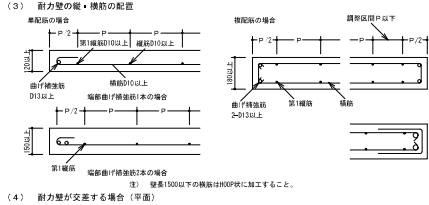
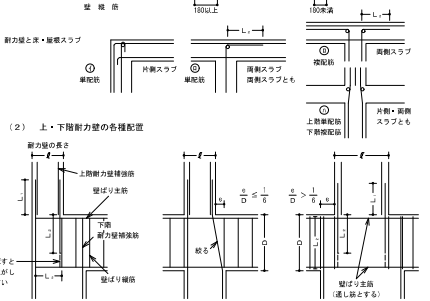
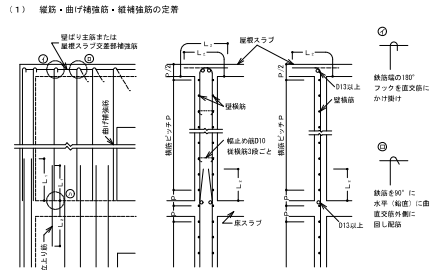
(2) 隅付杭にコンクリート杭



4. 基礎



5. 耐力壁



部 位	耐力壁	梁	布基礎	スラブ	非耐力壁	隅
構造種別	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
鉄筋規格	D16	D16	D16	D13	D13	D13

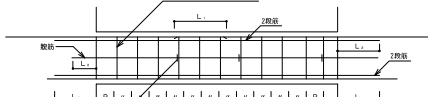
工事名	野宮水産物産加工場(建築)				
図面名	管理棟鉄筋工事 壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)				
作成年月日	令和 7年 3月				
縮尺	1/20 図面番号 12				
会社名					
事業名	大崎上島町				

壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）

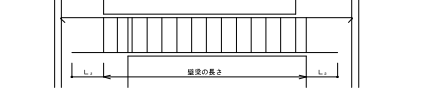
①=壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の②~(3)による。

7. 壁梁、小梁

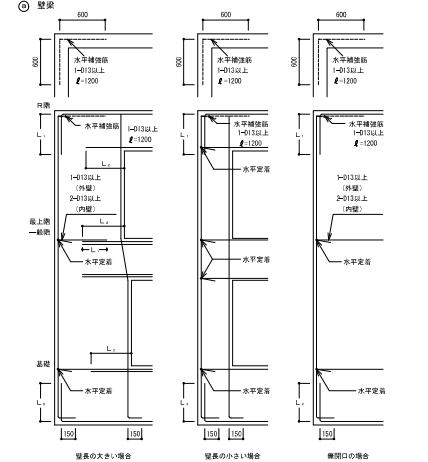
(1) 壁梁の標準配筋図



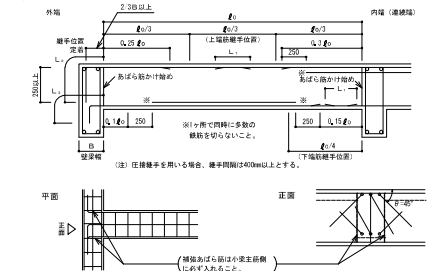
(2) 壁梁の断面



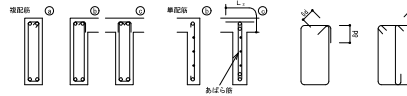
(3) 立筋



(4) 小梁の定着・継手位置およびトップ筋長さ



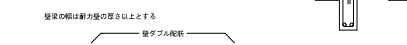
(4) あばら筋の型



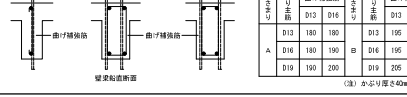
(5) 原則として(4)のフックを曲げ上げる。



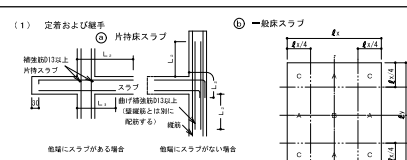
(6) フックの位置は(4)にあることは変更。



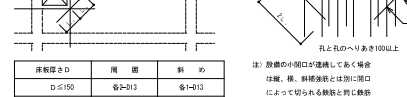
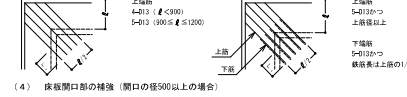
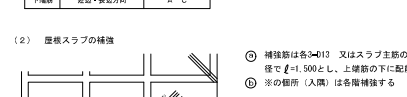
(7) 壁梁と壁のおさま



8. 床板

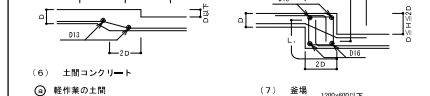
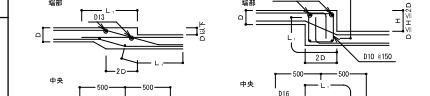


継手位置は原則として下筋による。	標準継手位置
上端筋	左 辺 方 向 B
下端筋	右 辺 方 向 B
短辺・長辺方向	A C

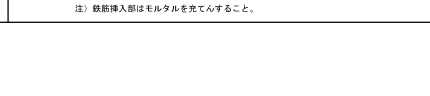
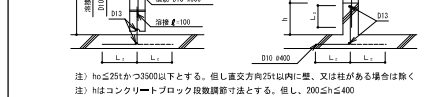
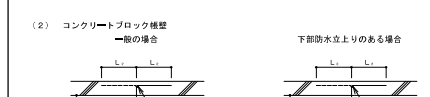
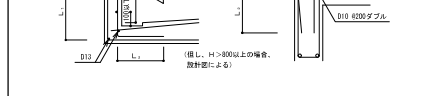
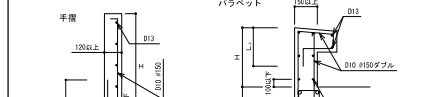
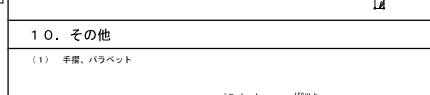
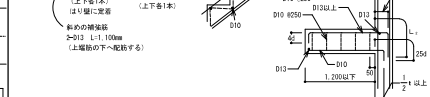
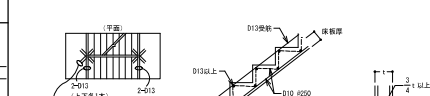


床板厚さ D	用 意	斜 め
D ≤ 150	各2筋	各1筋
150 < D ≤ 200	各2筋	各2筋

(5) 床板断面



9. 階段



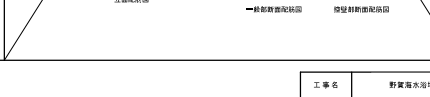
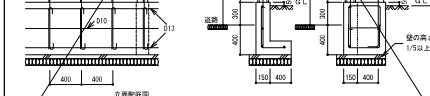
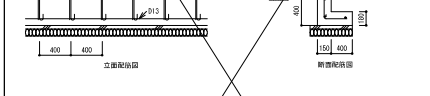
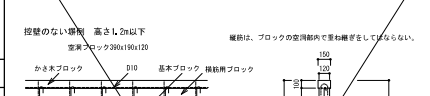
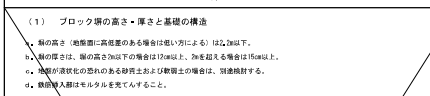
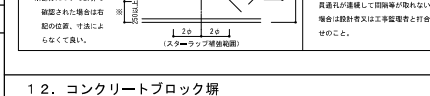
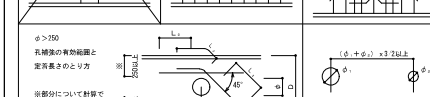
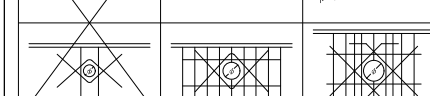
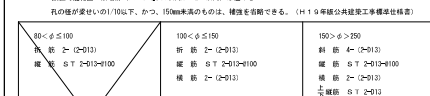
1. 梁貫通孔補強

(1) 既製品（使用するときは、設計者又は工事監理者と打合せのこと）

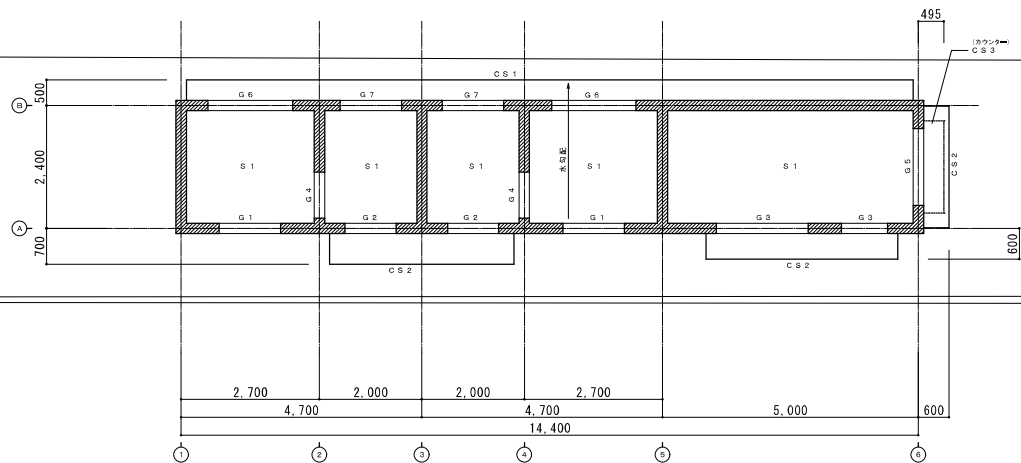
□リング型 □ハイパス型 □金網型 □プレート型 □

(2) 鉄筋標準配筋 埋し金 D/3とする

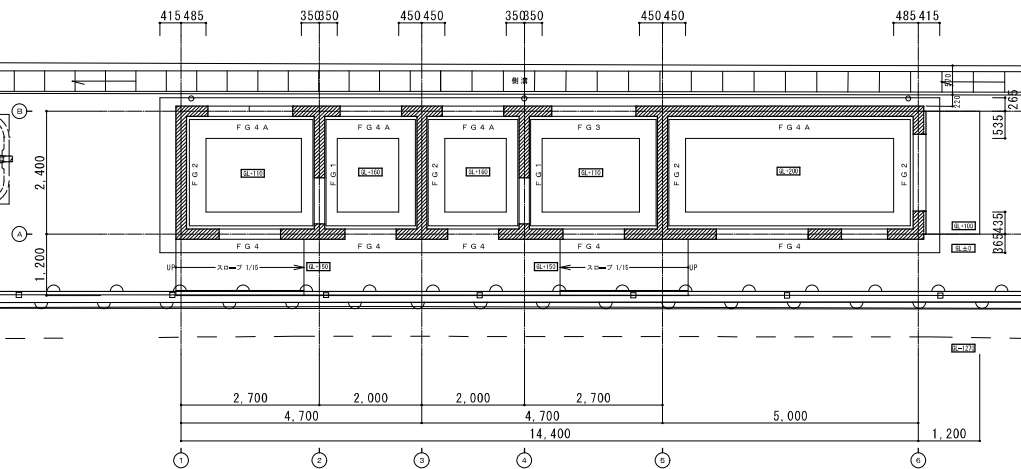
鉄筋可能範囲 梁端部（スパン L/10以内かつD/2以内）は避ける
孔の径が定まらぬD/10以下、かつ、150mm未満のものは、補強を省略できる。（H19年9月改正建築工事標準仕様書）



工 事 名	野宮高水沼増設工事（建築）
図 面 名	管理棟鉄筋工事 壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）
作 成 年 月 日	令和7年 3月
縮 尺	図 面 番 号 13
会 社 名	
専 業 者 名	大崎上建設



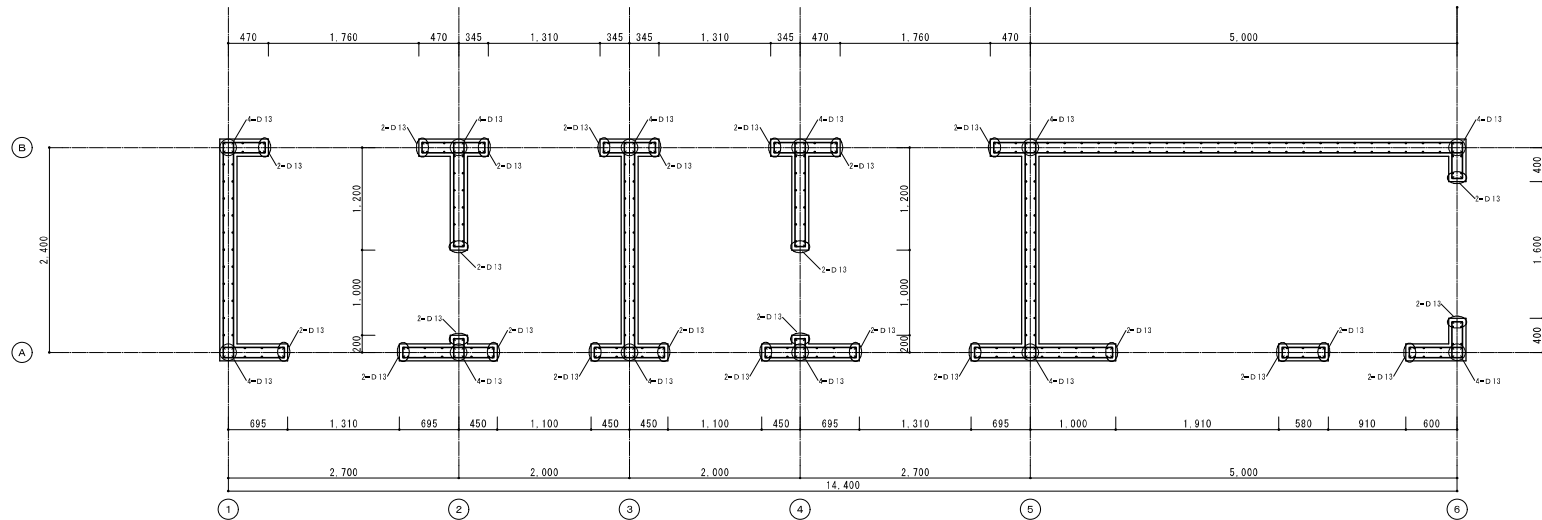
屋根伏図 1/50
見上げ



基礎伏図 1/50

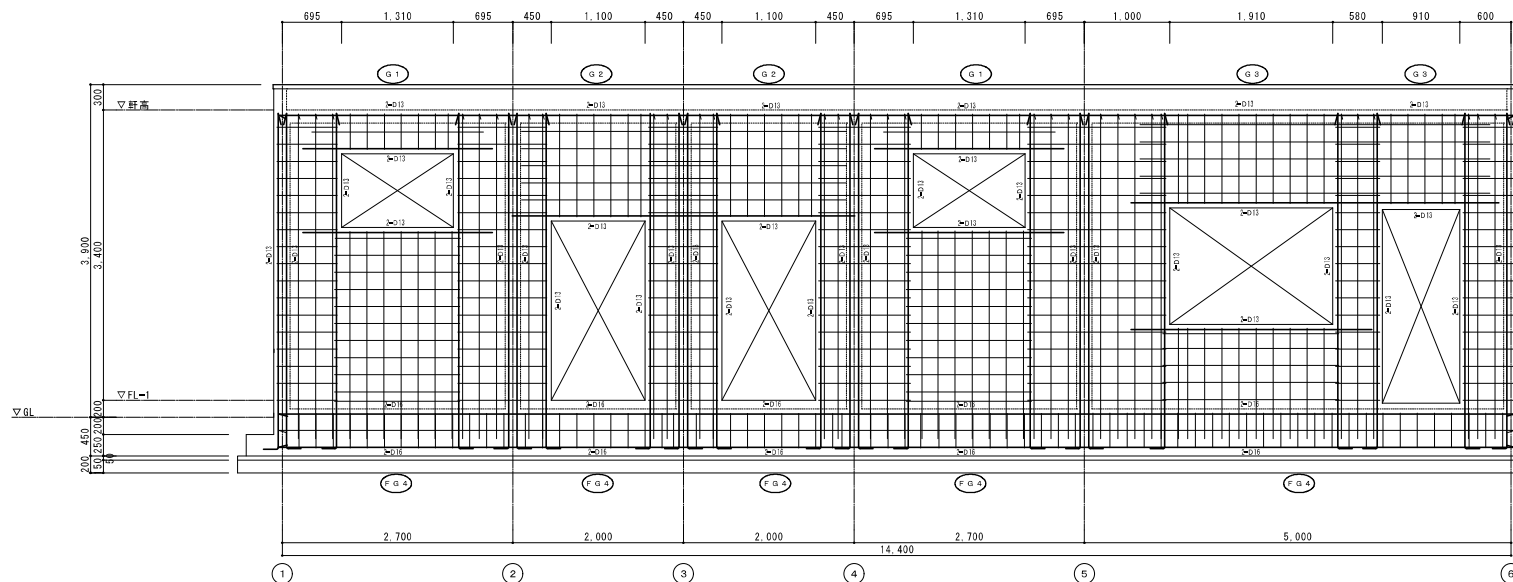
は、土間コンクリート天端を示す
換気設備支持力は、40kN/mとする

工事名	野賀南水汚濁改修工事（建築）		
図面名	管理棟計画図	基礎伏図	屋根伏図
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:50	図面番号	14
会社名			
事業番号	大崎上島町		



平面配筋詳細図 1/30

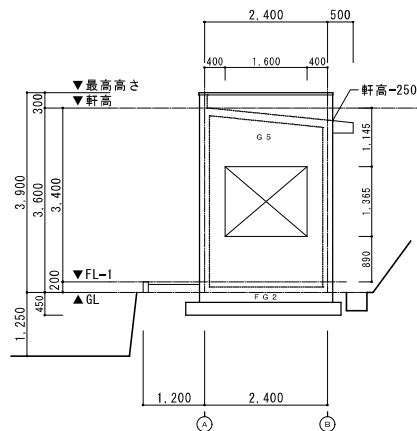
- 特記なき限り下記に準ずる
1. 壁筋等は、W18とする。
 2. 応筋、D10@200ダブル（縦、横筋内）



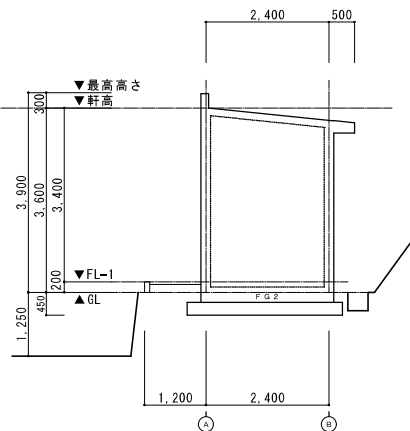
A通り架構詳細図 1/30

- 特記事項
- 特記なき限り設計W18とする。
 - 縦・横、D10@200W
 - 特記なき限り設計B1はD10@200とする。
 - 特記なき限り断面は各D10とする。

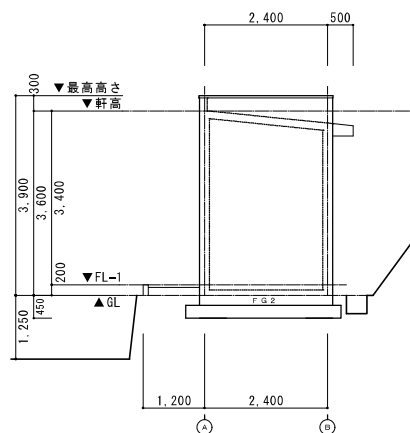
工事名	野宮海水浴場改修工事（建築）		
図面名	管理棟新築工事		配筋詳細図
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:30	図面番号	15
会社名			
事業所名	大崎上島町		



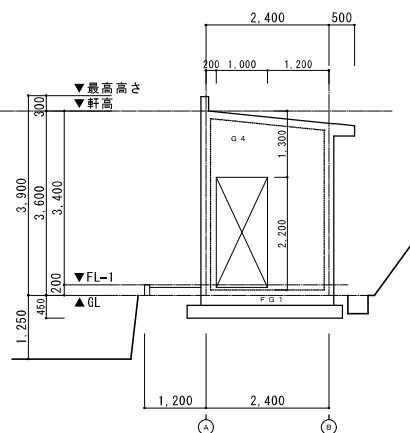
6通り軸組図 1/50



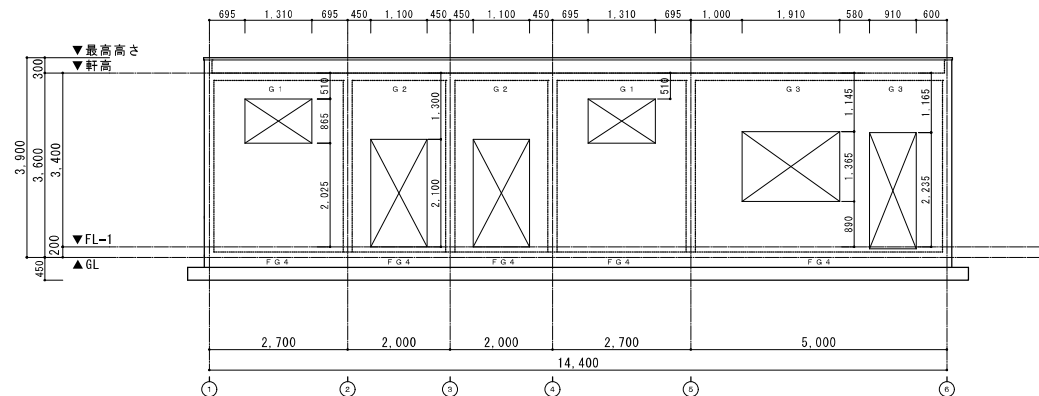
3・5通り軸組図 1/50



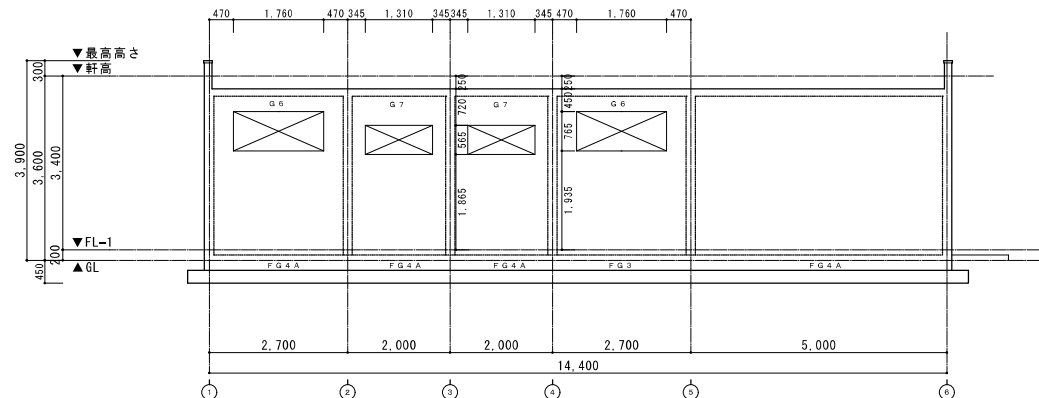
1通り軸組図 1/50



2・4通り軸組図 1/50



各軸組図の開口寸法は、計算用耐力壁長さを示す
壁は、W16とする
地中梁寸法は、GL+100とする



B通り軸組図 1/50

工事名	野宮橋外海堤防改修工事（建設）		
図面名	管柱群新設工事 軸組図		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:50	図面番号	16
会社名			
事業所名	大崎上島町		

基礎梁リスト

1 : 3 0

註記：幅止め筋 D10@1000内外

符 号	F G 1	F G 2	F G 3 F G 4 A	F G 4	
位 置	全断面	全断面	全断面	全断面	
断 面					
B x D	250 x 550	250 x 550	250 x 550	250 x 550	
上 端 筋	2-D16	2-D16	3-D19	2-D16	
下 端 筋	2-D16	2-D16	3-D19	2-D16	
スタ-ラップ	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	
腹 筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	

壁梁リスト

1 : 3 0

註記：幅止め筋 D10@1000内外

R	符 号	G 1	G 2	G 3	G 4	G 5	G 6	G 7	
	位 置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	
	断 面								
	B x D	180 x 510	180 x 1300	180 x 1145	180 x 1050	180 x 895	180 x 450	180 x 720	
	上 端 筋	2-D13	2-D13	4-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13	
	下 端 筋	2-D13	2-D13	4-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13	
	スタ-ラップ	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	
	腹 筋	2-D10	10-D10	10-D10	10-D10	8-D10	2-D10	4-D10	

壁リスト

1 : 3 0

符 号	W18		
配筋図 (縦断面)			
縦配筋	D10@200W		
横配筋	D10@200W		
巾止筋	D10@1000		
開口部 補強筋	縦配筋 平鋼配筋詳細による		
	横配筋 2-D13		
	斜筋		

スラブリスト

符号	版厚	位置	主筋 (短辺方向)	配力筋 (長辺方向)	備考
S 1	150	上端筋	D10, D13@200	D10, D13@200	
		下端筋	D10@200	D10@200	
		上端筋			
		下端筋			
CS 1	150 ? 130	上端筋	D10@200	D10@200	屋根
		下端筋	D10@200	D10@200	
CS 2	130 ? 100	上端筋	D10@200	D10@200	小庇
		下端筋	D10@200	D10@200	
CS 3	130	上端筋	D10@200	D10@200	カブ-
		下端筋	D10@200	D10@200	
		上端筋			
		下端筋			
		上端筋			
		下端筋			

工事名	野賀南水汚理改修工事 (建築)		
図面名	管理棟新築工事 部材リスト		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:30	図面番号	17
会社名			
事業者名	大崎上農町		



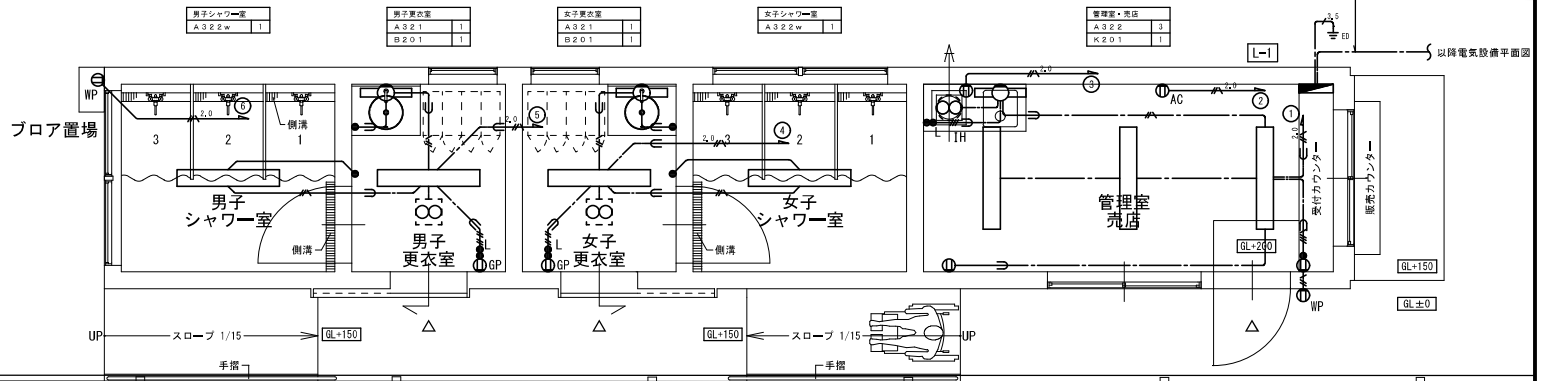
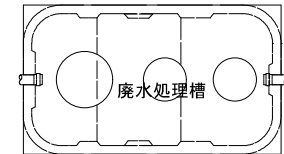
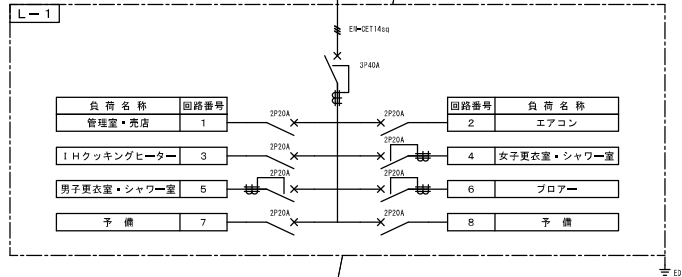
S=1:250

特記なき記号は下記による。

記号	名称	仕様	備考
分電盤			
別込開閉器盤	SUS 屋外形		
接地柱	D種接地 (ED)		
別込柱	7m		
避雷針	6.3m		
変電			

工事名	野賀海水浴場改修工事（建築）		
図面名	電気設備平面図 (1)		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	1:250	図面番号	18
会社名	大崎上島町		
事業者名	大崎上島町		

A 3 2 1	LED 直付型 40形 (参考型番: XLX430AENP LE9)	B 2 0 1	LED ミラーライト 20形 (参考型番: NN13510 LE1)	K 2 0 1	LED キッチンライト 20形 (参考型番: L8852096 LE1)
A 3 2 2	LED 直付型 40形 (参考型番: XLX430AENP LE9)				
A 3 2 2 w	LED 直付型 40形 防湿・防塵型 (参考型番: XLW453AENZ LE9)				



特記なき記号は下記による。		
記号	名 称	備考
分電盤	8回路	
コンセント	2P15A×2	
コンセント	2P15A×2+3-線トア(参考: WN7803)	
カバー付接地防水コンセント	(参考: WK4702W)	
スイッチ	2P15A	
スイッチ	1P15A	

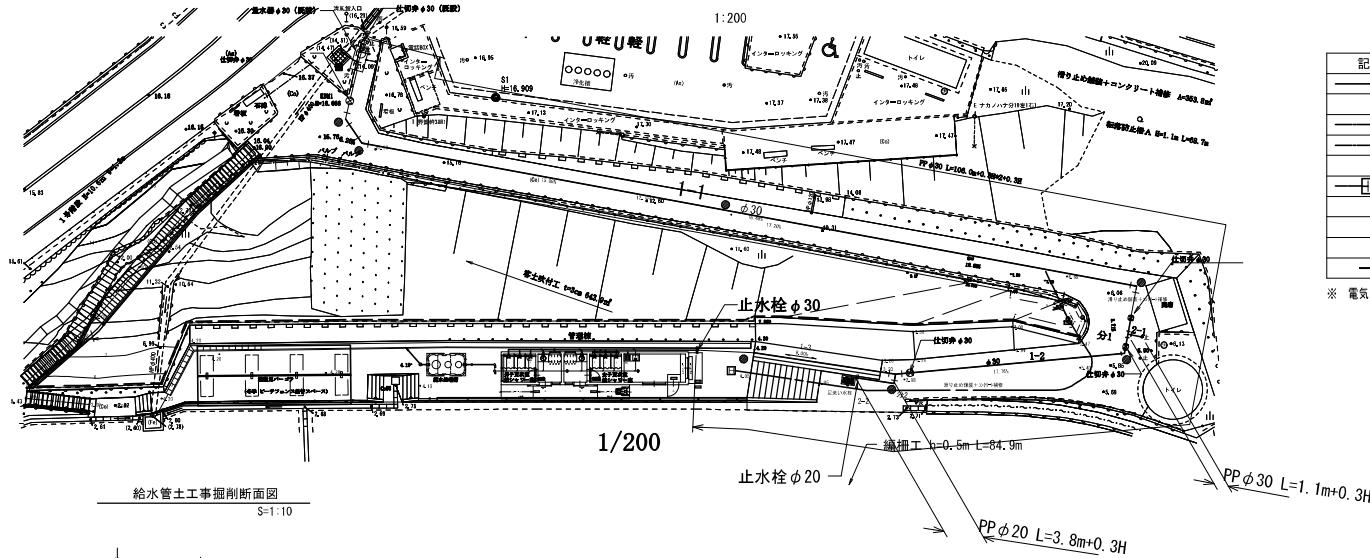
特記なき配線は下記による。		
記号	名 称	備考
EM-EFF1, 6-20	(天井内ころがし)	
EM-EFF1, 6-20	(打ち込み PF16)	
EM-EFF1, 6-30	(天井内ころがし)	
EM-EFF1, 6-30	(打ち込み PF22)	
EM-EFF1, 6-20x2	(天井内ころがし)	
EM-EFF1, 6-20x2	(打ち込み PF22)	
EM-EFF2, 0-30	(天井内ころがし)	
EM-EFF2, 0-30	(打ち込み PF22)	
エンド伏せ		

インターロッキング

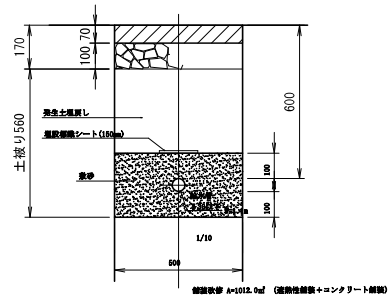
工事名	新築海水浴場改修工事 (建築)		
図面名	電気設備平面図 (2)		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮尺	1:250	図面番号	19
会社名			
事業者名	大崎上島町		

給水設備詳細図

平面图



給水管土工事掘削断面図
S=1:



館改修 A=1012.0㎡ (遮熱性塗装+コンクリート塗装)

環境標示制

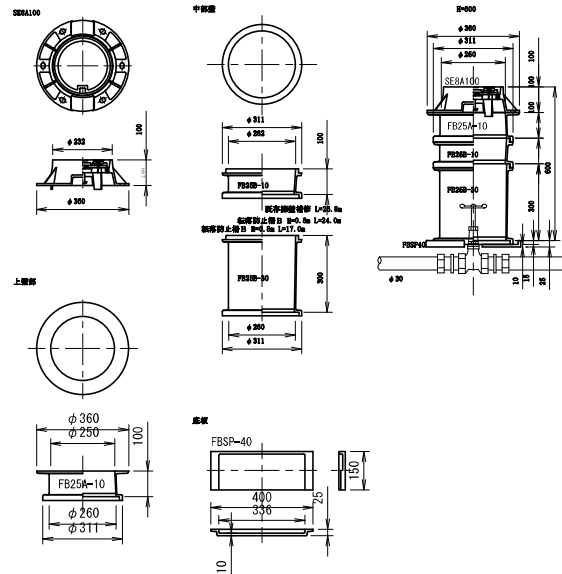
平田園

 攝像指示紙
(3) 対応簡紙製

新国國

仕切弁

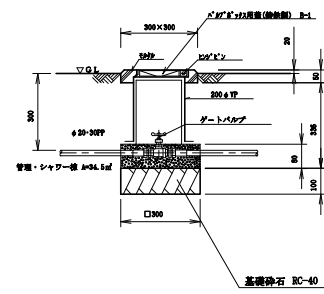
S=1:10



止水栓

S=1:10

パルプボックス(VC-P~300H)詳細図

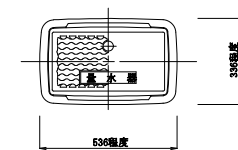


基礎碎石 RC-40

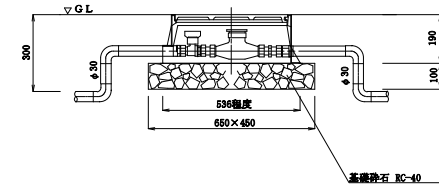
量水器 (既設・参考)

S=1:10

平面图



断面图



基礎碎石 RC-40

記 号	名 称	管種・仕様等	数 量
——	給水管	水道用ポリエチレン管二層管 P P 屋外埋設 φ30	108.3
〃	〃	〃 φ20	4.1
⊗	仕切弁	φ30 (JIS-10K) 仕切弁ボックス (取手付)	4.0
⊥	止水栓	φ30 (JIS- 5K) 止水栓ボックス	1.0
〃	〃	φ20 (JIS- 5K) 止水栓ボックス	1.0
⊠	量水器	φ30 (メーター支給品 既設)	
		量水器ボックス共	1.0
●	埋設標示鉢 (標地以外用)	ダクトイル鉄製	7.0
——	埋設標識シート	150巾	110.9

※ 電気設備との離隔距離(地中埋設配管)は、並行離隔距離200mm以上、交差離隔距離100mm以上とする。(50A以下)

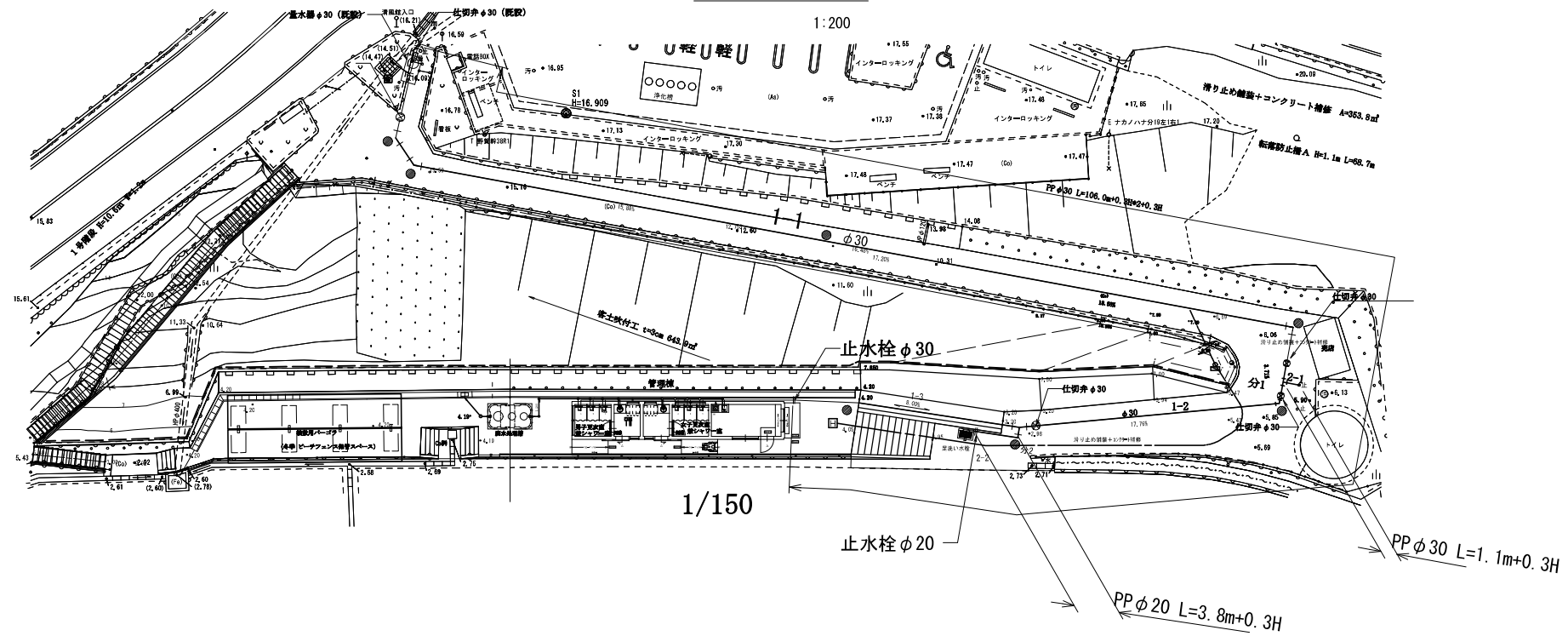
工事名	野賀海水浴場環境工事（建築）		
図面名	給排水設備詳細図(1)		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	図 示	図面番号	20
会社名			
事業者名	大崎上島町		

記 号	名 称	管種・仕様等	数 量
----	給水管	水道用ポリエチレン管二層管 P P 屋外埋設 φ30	108.3
----	”	” ” ” φ20	4.1
⊗	仕切弁	φ30 (JIS-10K) 仕切弁ボックス (取手付)	4.0
— —	止水栓	φ30 (JIS- 5K) 止水栓ボックス	1.0
----	”	φ20 (JIS- 5K) 止水栓ボックス	1.0
⊠	量水器	φ30 (メーター支給品 既設)	
		量水器ボックス共	1.0
●	埋設標示鉄 (標地以外用)	ダクトイル鍍鉄製	7.0
—	埋設標識シート	150巾	110.9

※ 電気設備との離隔距離 (地中埋設配管) は、並行離隔距離200mm以上、交差離隔距離100mm以上とする。(50A以下)

給水設備詳細図

平面図



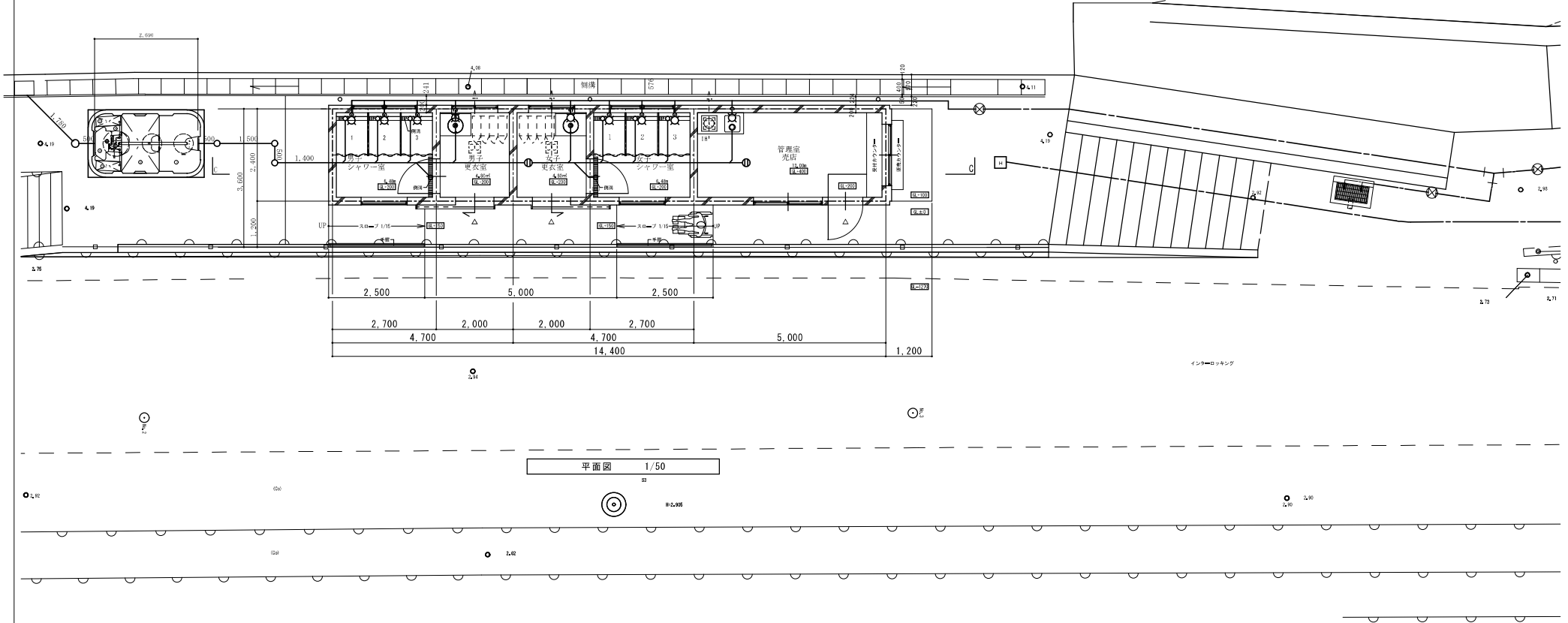
工事名	新築雨水処理設備工事 (建築)		
図面名	給排水設備詳細図 (2)		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮尺	図 示	図面番号	21
会社名			
事業所名	大崎上島町		



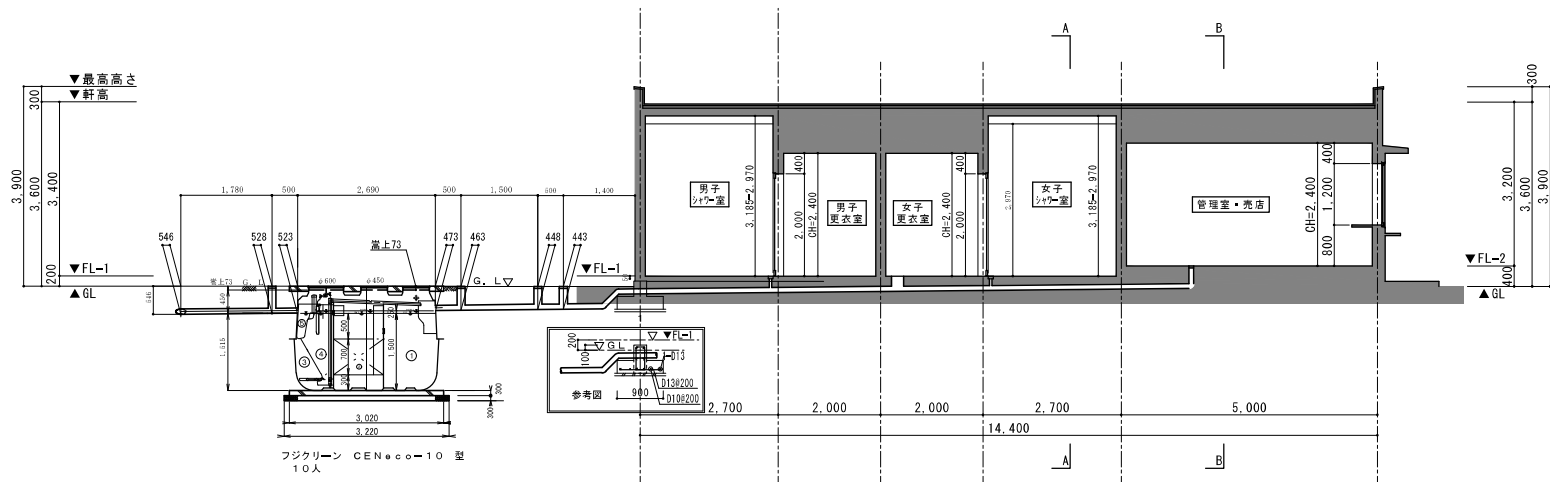
記 号	名 称	管種・仕様等
—	給水管	水道用ポリエチレン管二層管 P P 屋外埋設 φ30
—	—	—
—	仕切弁	φ30 (JIS-10K) 仕切弁ボックス (取手付)
—	止水栓	φ30 (JIS- 5K) 止水栓ボックス
—	—	φ20 (JIS- 5K) 止水栓ボックス
—	量水器	φ30 (メーター支給品 既設)
—	—	量水器ボックス共
—	埋設標示錠 (裸地以外用)	ダクタイル鋳鉄製
—	埋設標識シート	150巾

※ 電気設備との離隔距離(地中埋設配管) は、並行離隔距離200mm以上、交差離隔距離100mm以上とする。(50A以下)

新設器具リスト	
品 名	参考品番
マーブルライトカウンター	MC50C0750rPA13W
ミニキッチン	DMK10HEW
オートストップシャワー水栓	TMF49CY



工事名	新築海水浴場改修工事 (建築)		
図面名	給排水設備詳細図 (3)		
作成年月日	令和 3 年 3 月		
縮尺	1:50 1:100	図面番号	22
会社名			
承認者名	大崎 上島 町		



工事名	野原 wastewater 浄化施設工事（建設）		
図面名	浄化施設設計図		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
縮尺	1:50	図面番号	23
会社名			
事業所名	大崎上島町		

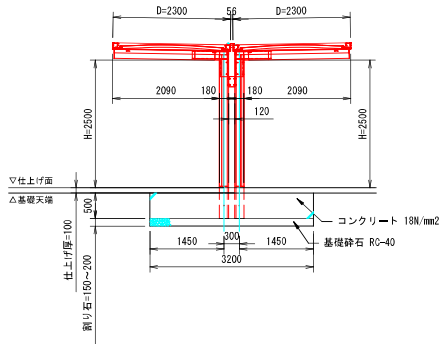
シェルター

S=1:50

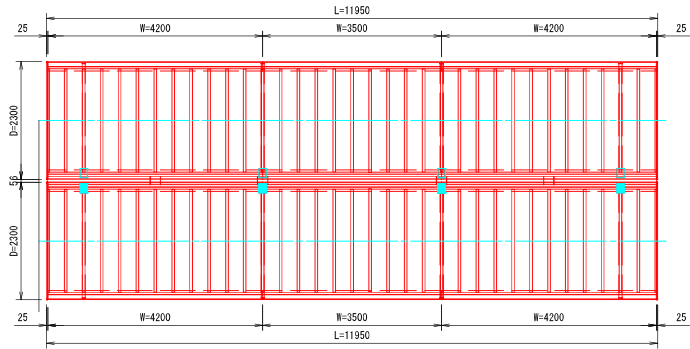
名 称	S-1	数量	1	備 考
シリーズ	遮断シェルター	ファイブフォート		→ 断地性能
本 体	断地色			断地性能 : 600N/m
色 澤	断地色			断地圧力 : 1233N/m (V ₀ =34m/s、地表深さ断地区分Ⅱ)
上 部	アルミニウム板 t=1.0			→ 本柱タイプ
側面	断地色			断地性能カバ (特)
取 付				柱 連結材 (特)
場 所				

※ 断面表記の基礎は、長期耐力50 t/m² 併用考慮ありの場合のサイズです。
断地状況に応じた基礎サイズとして下さい。

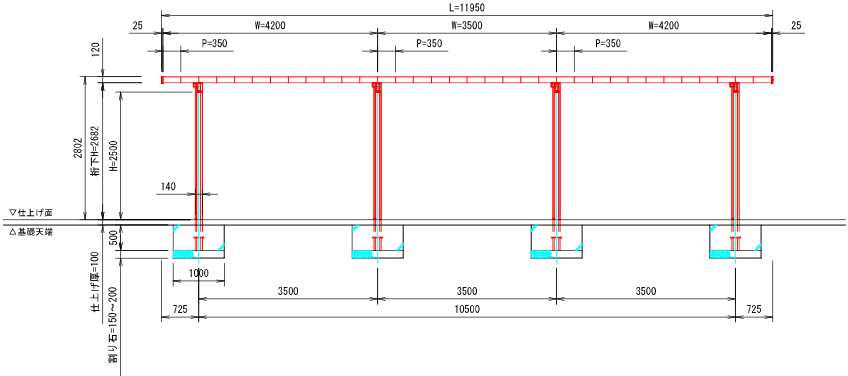
側面図



平面図

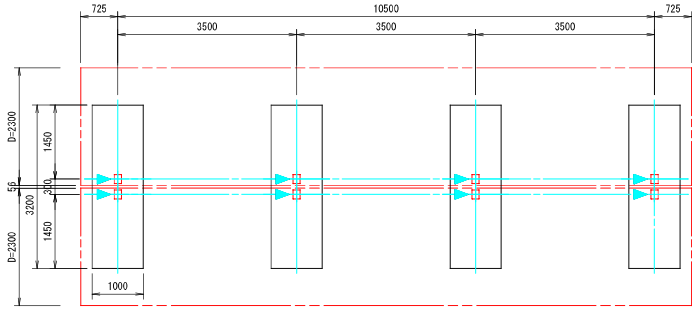


立面図



柱・基礎位置図

▶ : 排水位置を示す



工事名	野営場水源地整備工事（建築）		
図面名	シェルター構造図		
作成年月日	令和 7 年 3 月		
編 号	設 示	図面番号	
会社名			
担当者名	大崎上島町		